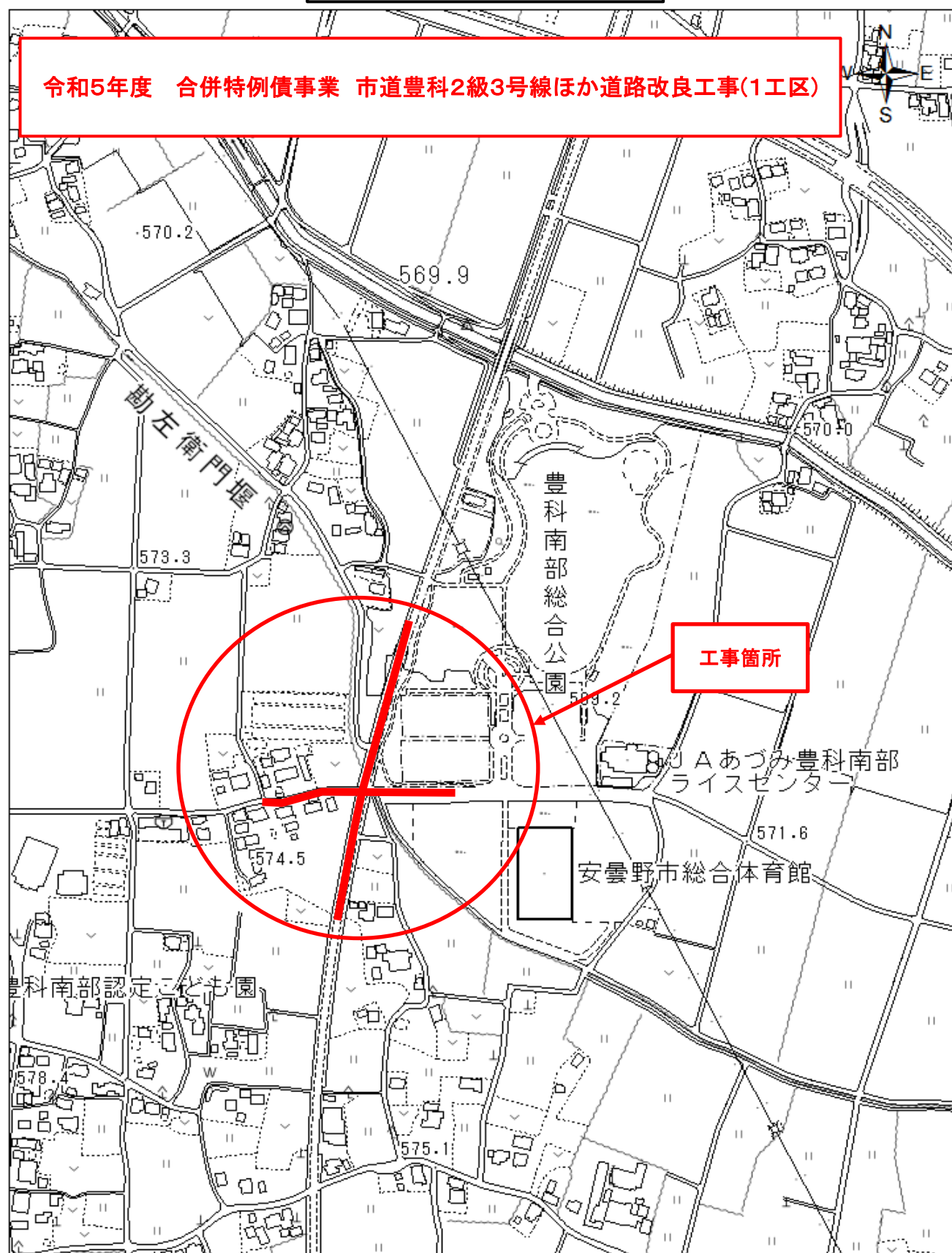


位置図

令和5年度 合併特例債事業 市道豊科2級3号線ほか道路改良工事(1工区)



1:5,000

0 90 180 360 m

特 記 事 項

工事名：令和5年度 合併特例債事業 市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）

箇所名：安曇野市 豊科

本工の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から令和6年3月22日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

3 工程関係

本工に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
松本マテリアル(株)	指定	2.5 km	

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）

参考

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等					
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)		距離	11.4	km
			数 量	294 ㊦ ・ m ³				
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	清水口建設(株)		距離	3.9	km
			数 量	74 ㊦ ・ m ³				
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名	清水口建設(株)		距離	3.9	km
			数 量	7 ㊦ ・ m ³				
	二次 製品	再利用	処理工場名	清水口建設(株)		距離	3.9	km
			数 量	72 ㊦ ・ m ³				
建設発生木材			処理工場名			距離		km
			数 量	t ・ m ³				

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名	清水口建設㈱	距離 3.9 km
		数 量	1 ㊦ ・ m ³	

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。

安曇野市 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地 所有者又は管理 者及び工事影響 範囲の利害関係 者など	農地については、 工事の進捗及び営 農上支障になるこ との調整。その他 利害関係者との調 整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所 など	駐車場、案内看板 などの調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調 整。また、本工事 への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	関係機関指導のもと	上記と同様
関係官公庁	本工事に係ること	関係機関指導のもと	上記と同様
その他	状況に応じて対応 すること。	上記と同様	苦情については、即対 応のこと。要望につい ては、監督員と協議の うえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関への周知、協議行うこと。
通知文は協議書で提出し決裁が済んでから周知を行うこと。
- 二 本工では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上しています。
 - (一) 実施する内容については、別紙－3の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。
選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
 - (二) (一) で選択した実施内容について、実際に現場で実施する内容を『現場環境改善費事例集（長野県建設部）』を参考に記載する。
 - (三) この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とします。
積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
 - (四) この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行いません。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行います。
なお、当初設計で計上されていた場合も、受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合などについては、費用の全額を減額するものとします。
- 三 既存杭の保全及び復元においては、請負者の責務において行うこと。
また、復元においては、公共測量に係る作業規定の準則に基づき、精度管理を行うこと。
なお、当該作業に要する費用においては、共通仮設費（準備費）に含まれる。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 七 本工は、工事成績評定の対象工事です。
- 八 交差点内について、止水弁の閉栓予定があるため上水道課と協議し、指示に従うこと。
- 九 豊科1級1号線について、舗装補修工事を予定しているので維持管理課と工程を調整すること。
- 十 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。

資材単価等について

工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和5年度実施設計単価表」や積算資料(財団法人経済調査会)及び建設物価(財団法人建設物価調査会)に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(四)

[illegible]

数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位	摘 要
土工	掘削		2,200	m ³	2216.1
	床掘		70	m ³	65.6
	埋戻し		20	m ³	22.3
	基面整正		80	m ²	78.9
	残土運搬		2,260	m ³	2259.4
	残土処理		2,710	m ³	2711.2
舗装版取壊し工	アスファルト舗装版切断		154	m	154.2
	アスファルト舗装版破碎		2,556	m ²	2555.8
	アスファルト運搬		128	m ³	127.8
	アスファルト処分		294	t	293.9
構造物取壊し工	無筋コンクリート取壊し		31	m ³	31.3
	鉄筋コンクリート取壊し		3	m ³	2.7
	無筋コンクリート運搬		31	m ³	31.3
	無筋コンクリート処分		74	t	73.5
	鉄筋コンクリート運搬		3	m ³	2.7
	鉄筋コンクリート処分		7	t	6.8
二次製品撤去工	VS300撤去		230	m	230.3
	BF900		2	m	2.0
	SGP150		7	m	7.2
	SGP350		13	m	13.2
	L型側溝		19	m	18.5
	L型擁壁		23	m	22.6
	BOX300		10	m	10.3
	二次製品運搬		31	m ³	30.6

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位	摘 要
排水工	二次製品処分		72	t	71.9
	鉄くず運搬		1	t	1.2
	スクラップ		1	t	1.2
	標準型 自由勾配側溝	300×300	79	m	78.7
		300×500	41	m	41.0
		300×600	5	m	4.8
	グレーチング	300型	12	枚	12
	甲 蓋	300型	101	枚	101
	可変側溝固定蓋型	900×700	4	m	4.0
	可変側溝固定蓋型	900×800	6	m	6.0
	甲 蓋		5	枚	5.0
	グレーチング		10	枚	10.0
	インバートコンクリート		4	m ³	3.7
	1型小口止め		2	基	2
	5型小口止め		1	基	1
	台付管 φ 250		10	m	10.1
	台付管 φ 300		13	m	13.4
	SGP φ 300		6	m	5.5
	1型集水枳	300×500	1	箇所	1
	グレーチング	420×500 細目	1	枚	1
	2型集水枳	300×600	1	箇所	1
	グレーチング	420×600 細目	1	枚	1
	12型集水枳	Co=0.71m ³	1	箇所	1
	グレーチング	1000×1000 T-25	1	枚	1
	掛口工	Co=0.18m ³	3	箇所	3

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位	摘 要
路側工	取水工	Co=0.23m ³	1	箇所	1
	地先境界ブロック		2	m	2.0
	1型歩車道境界ブロック		86	m	85.8
	2型歩車道境界ブロック		48	m	47.9
	1型組合せL型側溝		36	m	36.1
	2型組合せL型側溝		2	m	1.8
	道路鋸		39	個	39
	プレキャストL型側溝	PL2-B250B	47	m	46.8
	1型街渠柵-1		1	基	1
	1型街渠柵-2		1	基	1
	1型街渠柵-3		1	基	1
	1型街渠柵-4		1	基	1
養生工	養生工		7	m ³	6.8
舗装工 車道舗装工	不陸整正		2,240	m ²	2236.6
	置換層	再生クラッシャーラン RC-40 t=53cm	2,140	m ²	2141.7
	下層路盤工	再生クラッシャーラン RC-40 t=12cm	2,140	m ²	2141.7
	下層路盤工	再生クラッシャーラン RC-40 t=10cm	95	m ²	94.9
	上層路盤工	粒調碎石 M-40 t=12cm	2,240	m ²	2236.6
	基層工	粗粒度As20F t=5cm	2,450	m ²	2445.3
	表層工	再生密粒度As20F t=5cm	3,740	m ²	3742.7
	基面整正		541	m ²	540.5
	凍上抑制層	再生クラッシャーラン RC-40 t=15cm	223	m ²	223.0
	路盤工	再生クラッシャーラン RC-40 t=10cm	231	m ²	230.9

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位	摘 要
区画線工	表層工	再生細粒度As13 t=3cm	541	m ²	540.5
	ペイント式	外側線	890	m	890.0
		外側線	8	m	8.0
	溶融式	中央線	575	m	575.1
		中央線(黄)	233	m	233.1
		中央線・右折導流線	72	m	72.0
		停止指導線	4	m	3.5
		停止線	24	m	23.6
		ゼブラ・横断歩道	349	m	349.1
		矢印等	179	m	178.8
附帯施設工					
	車止めポスト		18	本	18
仮設工	交通誘導員	交通誘導警備員B(昼間)	276	人	276
		交通誘導警備員B(夜間)	125	人	125

土 工 総 括

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻		切 取	床 掘	盛 立	埋 戻
							機 械		衣土 V=		m ² × 0.30=		m ³
							(As塊処分量)		(コンクリート塊処分量)				
機械掘削					2,408.4	—	127.8	—	64.6	(a) =	2,216.1		
機械床堀					65.6			—	(コンクリート塊処分量)	(b) =	65.6	2,281.7	(a) + (b)
機械路体盛立				(—) × 1/	(締固めによる変化率) 0.90	(c) =		(盛立全量)	
機械路床盛立				() × 1/	(締固めによる変化率) 0.90	(d) =			(c) + (d)
機械埋戻					20.1			× 1/	(締固めによる変化率) 0.90	(e) =	22.3	(埋戻全量)	
機械埋戻										(f) =		22.3	(e) + (f)
残土運搬処理					2,281.7	—	22.3				=	2,259.4	
土捨て場処理					2,259.4	×	1.2				=	2,711.2	

土 量 計 算 書(豊科2級3号線)

No. 1

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊		掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊
ANO.6+17.6 137.60	7.2			8.3	—			—	—	—			—
ANO.7+1.2 141.20	5.0			6.0	6.10			7.15	3.6	22.0			25.7
ABC3 154.50	4.6			5.7	4.80			5.85	13.3	63.8			77.8
ANO.8+1.0 161.00	5.5			6.6	5.05			6.15	6.5	32.8			40.0
ASP3 173.48	7.2			7.3	6.35			6.95	12.5	79.4			86.9
ANO.9+1.0 181.00	8.7			10.0	7.95			8.65	7.5	59.6			64.9
AEC3 192.47	8.8	0.7	0.4	11.3	8.75	0.35	0.20	10.65	11.5	100.6	4.0	2.3	122.5
ANO.10 200.00	8.8	0.7	0.3	6.2	8.80	0.70	0.35	8.75	7.5	66.0	5.3	2.6	65.6
ANO.11 220.00	8.5	0.7	0.3	6.3	8.65	0.70	0.30	6.25	20.0	173.0	14.0	6.0	125.0
ANO.11+6.3 226.30	9.8	0.7	0.4	6.3	9.15	0.70	0.35	6.30	6.3	57.6	4.4	2.2	39.7
ANO.11+17.19 237.19	23.4				16.60				10.9	180.9			
ANO.12+7.2 247.20	5.5				14.45				10.0	144.5			
ANO.12+7.213.3 253.30	6.3	0.4	0.1	6.5	5.90	0.20	0.05	3.25	6.1	36.0	1.2	0.3	19.8
ANO.13 260.00	7.1	0.4	0.1	7.0	6.70	0.40	0.10	6.75	6.7	44.9	2.7	0.7	45.2
計									122.4	1,061.1	31.6	14.1	713.1

盛立=路体 : 埋戻=転圧

土 量 計 算 書(豊科2級3号線)

No. 2

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊		掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊
ANO.14 280.00		0.6	0.1	7.0	3.55	0.50	0.10	7.00	20.00	71.00	10.0	2.0	140.0
ANO.14+12.9 292.90		0.6	0.1	7.0		0.60	0.10	7.00	12.90		7.7	1.3	90.3
ANO.15 300.00		0.6	0.1	7.0		0.60	0.10	7.00	7.10		4.3	0.7	49.7
ANO.15+12.9 312.90		0.6	0.1	7.0		0.60	0.10	7.00	12.90		7.7	1.3	90.3
ANO.16 320.00		0.6	0.1	7.0		0.60	0.10	7.00	7.10		4.3	0.7	49.7
ANO.16+8.0 328.00				7.0				7.00	8.00				56.0
計									68.0	71.0	34.0	6.0	476.0

盛立=路体 : 埋戻=転圧

土 量 計 算 書(豊科1級1号線)

No. 3

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊		掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊
BBP 0.00	5.2			6.3	—			—	—	—			—
BNO.0+4.5 4.50	5.2			6.3	5.20			6.30	4.5	23.4			28.4
BNO.0+7.7 7.70	4.8			6.2	5.00			6.25	3.2	16.0			20.0
BNO.1 20.00	5.5			7.1	5.15			6.65	12.3	63.3			81.8
BBC1 37.87	6.5			8.4	6.00			7.75	17.9	107.4			138.7
BNO.2+7.7 47.70	7.1			9.1	6.80			8.75	9.8	66.6			85.8
BNO.3 60.00	7.1			9.1	7.10			9.10	12.3	87.3			111.9
BNO.4 80.00	8.0			8.4	7.55			8.75	20.0	151.0			175.0
BNO.4+8.7 88.70	8.4			8.5	8.20			8.45	8.7	71.3			73.5
BNO.5 100.00	8.4			8.6	8.40			8.55	11.3	94.9			96.6
BNO.5+14.9 114.90	8.4			8.5	8.40			8.55	14.9	125.2			127.4
BNO.6+1.0 121.00	10.3			11.9	9.35			10.20	6.1	57.0			62.2
BNO.6+5.6 125.60	13.6			15.0	11.95			13.45	4.6	55.0			61.9
BNO.6+12.95 132.95	21.7			15.8	17.65			15.40	7.4	130.6			114.0
合計									133.0	1,049.0			1,177.2

盛立＝路床 ： 埋戻＝転圧無し

土 量 計 算 書(豊科1級1号線)

No. 4

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊	掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊		掘削	床 掘	埋戻	舗装取壊
BNO.7+1.7 141.70	9.8	0.4	0.1	12.2	15.75	0.20	0.05	14.00	8.75	137.81	1.8	0.4	122.5
BNO.7+7.9 147.90	6.2	0.4	0.1	9.4	8.00	0.40	0.10	10.80	6.20	49.6	2.5	0.6	67.0
BNO.8 160.00	0.4				3.30				12.10	39.9			
小 計									27.1	227.3			189.5
計									350.5	2,408.4	65.6	20.1	2,555.8

盛立=路床 : 埋戻=転圧無し

基 面 整 正 数 量 計 算 書

名 称	品 種	形状・寸法等					備 考
	地先境界ブロック			2.0 ×	0.25	= 0.50 m ²	
	1型歩車道境界ブロック			85.8 ×	0.33	= 28.3 m ²	
	2型歩車道境界ブロック			47.9 ×	0.53	= 25.4 m ²	
	1型組合せL型側溝			36.1 ×	0.53	= 19.1 m ²	
	2型組合せL型側溝			1.80 ×	0.53	= 0.95 m ²	
	1型街渠枳-1			0.70 ×	0.55	= 0.39 m ²	
	1型街渠枳-2			0.70 ×	0.55	= 0.39 m ²	
	1型街渠枳-3			0.70 ×	0.55	= 0.39 m ²	
	1型街渠枳-4			0.70 ×	0.55	= 0.39 m ²	
	1型集水枳			0.70 ×	0.62	= 0.43 m ²	
	2型集水枳			0.93 ×	0.62	= 0.58 m ²	
	12型集水枳			1.40 ×	1.48	= 2.07 m ²	
			合計			78.9 m ²	

[illegible]

名称

品 種

形状·寸法等

計 算 式 等

備 考

アスファルト

鋪裝版切断工

t = 5cm

154.2

m 舗装展開図より

舖裝版破碎工

t = 5cm

土工(舗装)計算書より

2,555.8

 m^2

運搬

$$2,555.8 \times 0.05 = 127.8$$
 m^3

处理

$$127.8 \times 2.3 = 293.9$$
 t

土工控除

127.8

$$m^3$$

構 造 物 撤 去 計 算 書					
名 称	品 種	形状・寸法等		計 算 式 等	備 考
構造物取壊し工	無筋コンクリート	構造物取壊し工		下段集計	31.27 m³
			30	V=	1.07
			31	V=	5.02
			33	V=	0.39
			34	V=	0.59
			35. 37. 41. 43. 45	V=	4.66
			36. 39. 42	V=	1.90
			38. 40	V=	0.34
			44	V=	0.20
			46	V=	0.46
			141	V=	1.49
			138. 140	V=	4.20
			139	V=	3.40
			142. 143	V=	3.11
			145	V=	1.76
			146	V=	0.34
			147	V=	0.58
			148	V=	0.87
			149	V=	0.33

構 造 物 撤 去 計 算 書					
名 称	品 種	形状・寸法等		計 算 式 等	備 考
			150	$V=$ 0.56	
		運搬		31.27	m ³
		処分		31.27 × 2.35 = 73.5	t
	鉄筋コンクリート	構造物取壊し工		下段集計	2.71 m ³
			31	$V=$ 1.33	
			32	$V=$ 1.38	
		運搬		2.71	m ³
		処分		2.71 × 2.5 = 6.8	t
	二次製品	撤去工		下段集計	30.59 m ³
		BF900	29	(m) 2.0 = 0.34	m ³
		VS900	33	1.2 = 0.51	m ³
		VS300	34	12.0 = 1.42	m ³
		VS300	35. 37. 41. 43. 45	106.0 = 9.65	m ³
		VS300	36. 39. 42	24.7 = 2.94	m ³
		SGP150A	47	7.2	
		SGP350A	48	13.2	
		VS300	141	14.9 = 2.01	m ³
		VS300	138. 140	43.7 = 6.69	m ³
		VS300	139	21.0 = 3.19	m ³
		L型側溝	142. 143	18.5 = 0.31	m ³

構 造 物 撤 去 計 算 書					
名 称	品 種	形状・寸法等		計 算 式 等	備 考
		L型擁壁	145	22.6 = 1.63	m ³
		VS300	146	8.0 = 0.78	m ³
		BOX300	150	10.3 = 1.12	m ³
		VS300	計	230.3	
		運搬		30.59	m ³
		処分		30.59 × 2.35 = 71.9	t
			土工控除	64.57	m ³
	スクラップ			下段集計 1,167.4	kg
		グレーチング	38.40	38.2	kg
		グレーチング	44	19.1	kg
		グレーチング	46	73.9	kg
		SGP	47	142.6	kg
		SGP	48	893.6	kg
		運搬		1,167.4 / 1,000 = 1.17	t
		処分		1.17	t

排水構造物数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
側溝工	自由勾配側溝	標準型	300×300	下段集計	78.7 m	展開図より
					12.7	
					66.0	
		標準型	300×500	下段集計	41.0 m	
					40.0	
					1.0	
				標準標準型300×300～500集計	119.7 m	
		標準型	300×600	下段集計	4.8 m	
					4.8 m	
				標準型300型集計	124.5 m	
	グレーチング	300型		124.5 / 10 =	12 枚	
	甲 蓋	300型		(124.5/2-12)*2 =	101 枚	
	可変側溝固定蓋型	900×700		2.0+2.0 =	4.0 m	構造図3より
	可変側溝固定蓋型	900×800			6.0 m	
	甲 蓋	900型		10.0/2 =	5 枚	
	グレーチング	900型		10.0/1 =	10 枚	

排水構造物数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
	インバートコンクリート			=	3.7 m ³	
	1型小口止め			Co= 0.03 m ³	= 2 基	
	5型小口止め			Co= 0.04 m ³	= 1 基	
	台付管	φ 250			= 10.1 m	
	台付管	φ 300			= 13.4 m	
	SGP	φ 300			= 5.5 m	
	1型集水桝	300×500	VS桝		= 1 箇所	
	グレーチング	420×500	細目		= 1 枚	
	2型集水桝	300×600	VS桝		= 1 箇所	
	グレーチング	420×600	細目		= 1 枚	
	12型集水桝	1300×1380		Co= 0.71 m ³	= 1 箇所	構造図3より
	グレーチング	1000×100	T-25ボルト固定		= 1 枚	
	掛口工	手動式水門	C1-150型	Co= 0.18 m ³	= 3 箇所	
	取水工	手動式水門	C2-250型	Co= 0.23 m ³	= 1 箇所	

自由勾配側溝工計算書						
位 置	インバート厚	平均インバート厚	幅	距 離	体 積	摘 要
(m)	(t)	(t)	(B)	(m)	(m ³)	
NO. 2+7. 2	0. 128	—	0. 30	—	—	
NO. 2+9. 13	0. 088	0. 11	0. 30	2. 00	0. 07	
NO. 4+6. 31	0. 126	0. 11	0. 30	38. 00	1. 25	
NO. 4+7. 14	0. 096	—	0. 30	—	—	
NO. 4+9. 17	0. 078	0. 09	0. 30	2. 03	0. 05	
NO. 4+13. 97	0. 085	0. 08	0. 30	2. 66	0. 06	
NO. 7+1. 85	0. 050	—	0. 30	—	—	
BN07+14. 48	0. 050	0. 05	0. 30	12. 67	0. 19	
BN07+14. 48	0. 206	0. 13	0. 30	—	—	
BN07+15. 48	0. 219	0. 21	0. 30	1. 00	0. 06	
小 計					1. 68	

自由勾配側溝工計算書						
位置	インバート厚	平均インバート厚	幅	距離	体積	摘要
(m)	(t)	(t)	(B)	(m)	(m ³)	
ANO. 12+13.2	0.100	—	0.30	—	—	
ANO. 15+12.9	0.100	0.10	0.30	66.00	1.98	
計					1.98	
小計					3.66	

路 側 工 数 量 計 算 書

名 称	品 種	形状・寸法等			備 考
路側工	地先境界ブロック			2.0 m	平面図より
	1型歩車道境界ブロック			85.8 m	
				66.0	
				19.8	
	2型歩車道境界ブロック			47.9 m	
				7.4	
				16.6	
				13.9	
				10.0	
	1型組合せL型側溝			36.1 m	
				10.7	
				10.0	
				15.4	
	2型組合せL型側溝			1.8 m	
	道路鋳			39 個	
	プレキャストL型側溝	PL2-B250B		46.8 m	
	1型街渠柵-1			1 基	
	1型街渠柵-2			1 基	
	1型街渠柵-3			1 基	
	1型街渠柵-4			1 基	

養生工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等			備 考
養生工	自由勾配側溝基礎Co	標準型	300型	$119.7 \times 0.49 \times 0.05 + 4.8 \times 0.52 \times 0.05 = 3.1 \text{ m}^3$	
	インバート			3.7 m^3	
			合計	6.8 m^3	

舗 装 工 総 括 表

名 称	品 種	形状・寸法等			備 考
車道舗装工	不陸整正			2,236.6 m ²	舗装展開図より
	置換層	RC-40	t=53cm	2,141.7 m ²	
	下層路盤工	RC-40	t=12cm	2,141.7 m ²	
	下層路盤工	RC-40	t=10cm	94.9 m ²	
	上層路盤工	M-40	t=12cm	2,236.6 m ²	
	基層工	粗粒度As20F	t=5cm	2,445.3 m ²	
	表層工	再生密粒度As20F	t=5cm	3,742.7 m ²	
歩道工	不陸整正			540.5 m ²	
	凍上抑制工	RC-40	t=15cm	223.0 m ²	
	路盤工	RC-40	t=10cm	230.9 m ²	
	表層工	細粒度As13	t=3cm	540.5 m ²	

区画線工総括

[illegible]

附帶工数量計算書

[illegible]

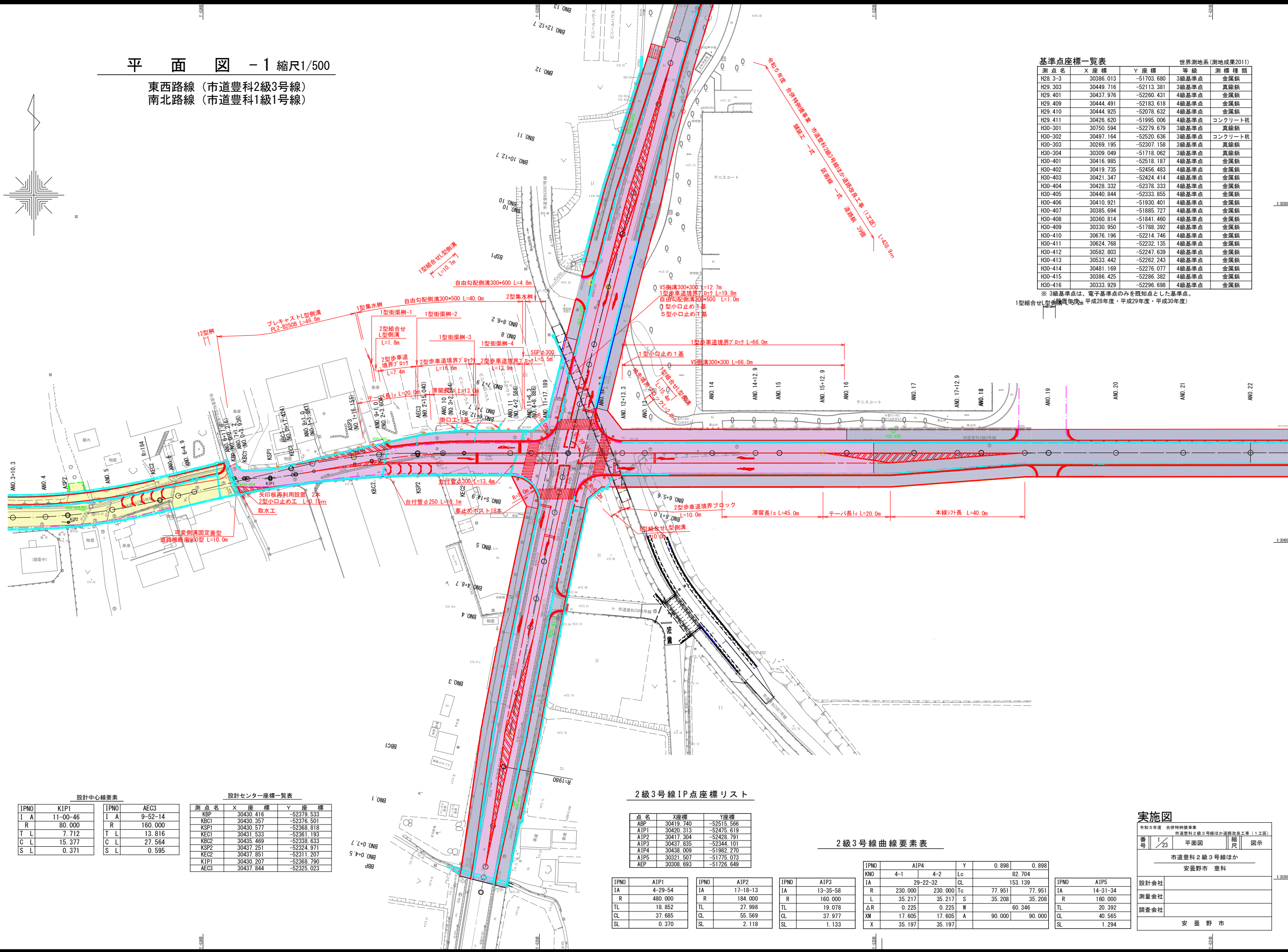
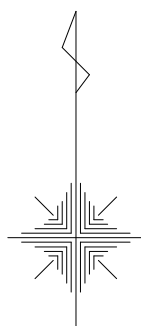
平面図 - 1 縮尺1/500

東西路線 (市道豊科2級3号線)
南北路線 (市道豊科1級1号線)

基準点座標一覧表

世界測地系(測地成果2011)				
測点名	X座標	Y座標	等級	測標種類
H28_3-3	30386.013	-51703.680	3級基準点	金属板
H29_303	30449.716	-52113.381	3級基準点	真鍮板
H29_401	30437.976	-52260.431	4級基準点	金属板
H29_409	30444.491	-52183.618	4級基準点	金属板
H29_410	30444.925	-52078.632	4級基準点	金属板
H29_411	30426.620	-51995.006	4級基準点	コンクリート杭
H30-301	30750.594	-52279.679	3級基準点	真鍮板
H30-302	30497.164	-52520.636	3級基準点	コンクリート杭
H30-303	30269.195	-52307.158	3級基準点	真鍮板
H30-304	30309.049	-51718.062	3級基準点	真鍮板
H30-401	30416.985	-52518.187	4級基準点	金属板
H30-402	30419.735	-52456.483	4級基準点	金属板
H30-403	30421.347	-52424.414	4級基準点	金属板
H30-404	30428.332	-52378.333	4級基準点	金属板
H30-405	30440.844	-52333.855	4級基準点	金属板
H30-406	30410.921	-51930.401	4級基準点	金属板
H30-407	30385.694	-51885.727	4級基準点	金属板
H30-408	30360.814	-51841.460	4級基準点	金属板
H30-409	30330.950	-51788.392	4級基準点	金属板
H30-410	30676.196	-52214.746	4級基準点	金属板
H30-411	30624.768	-52232.135	4級基準点	金属板
H30-412	30582.803	-52247.639	4級基準点	金属板
H30-413	30533.442	-52262.243	4級基準点	金属板
H30-414	30481.169	-52276.077	4級基準点	金属板
H30-415	30386.425	-52286.382	4級基準点	金属板
H30-416	30333.929	-52296.698	4級基準点	金属板

※ 3級基準点は、電子基準点のみを既知点とした基準点。
1型組合せ型側溝 (設置年度: 平成28年度・平成29年度・平成30年度)



設計中心線要素

IPNO	KIP1	IPNO	AEC3
I A	11-00-46	I A	9-52-14
R	80.000	R	160.000
T L	7.712	C L	13.816
C L	15.377	C L	27.564
S L	0.371	S L	0.595

設計センター座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
KBP	30430.416	-52379.533
KBC1	30430.357	-52376.501
KSP1	30430.577	-52368.818
KEC1	30431.533	-52361.193
KBC2	30435.469	-52338.633
KSP2	30437.251	-52324.971
KEC2	30437.851	-52311.207
KIP1	30430.207	-52368.790
AEC3	30437.844	-52325.023

2級3号線IP点座標リスト

点名	X座標	Y座標
ABP	30419.740	-52515.566
AIP1	30420.313	-52475.619
AIP2	30417.304	-52428.791
AIP3	30437.835	-52344.101
AIP4	30438.009	-51982.270
AIP5	30321.507	-51775.073
AEP	30308.693	-51726.649

2級3号線曲線要素表

IPNO	AIP4	Y	0.898	0.898
KNO	4-1	4-2	Lc	82.704
IA	29-22-32	CL		153.139
R	230.000	Tc	77.951	77.951
L	35.217	S	35.208	35.208
△R	0.225	W		60.346
XM	17.605	A	90.000	90.000
X	35.197			

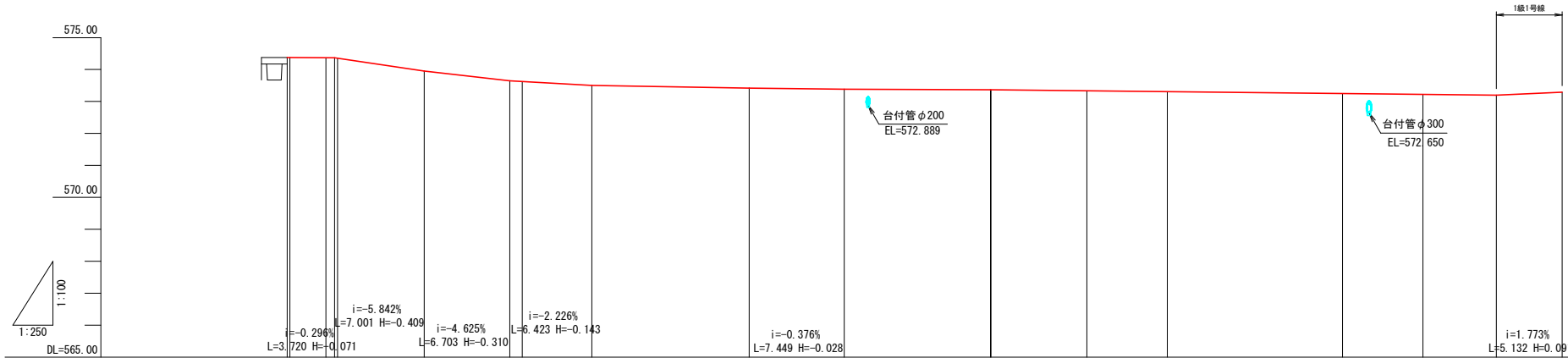
IPNO	AIP5
IA	14-31-34
R	160.000
TL	20.392
CL	40.565
SL	1.294

実施図

令和5年度 合併特別債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1区）			
番号	1 / 23	平面図	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

縦断図 縮尺 V=1/100
H=1/250

(市道豊科2級3号線)



設	勾配図										
	盛土										
	切土										
	計画高	574.377	574.376	574.388	574.383	573.957	573.947	573.925	573.504	573.417	573.398
	追加距離	0.00	0.216	3.033	3.538	10.721	17.424	18.410	23.847	36.155	41.310
	単距離	0.00	0.216	2.817	0.516	6.783	6.703	0.986	5.437	12.308	5.155
量	測点	ANO. 6+17.6	ANO. 6+17.6	ANO. 6+17.6	ANO. 7+1.2	KSP1	ABG3	KEG1	ANO. 8+1.0	ASP3	KSG2
	曲線方向										
	片勾配擦け図										
	地盤高	574.45	574.38	574.23	573.58	573.47	573.43	573.42	573.37	573.30	573.13
	追加距離	124.900	137.600	141.200	154.495	161.000	173.484	181.000	192.472	200.000	220.000
	単距離	4.900	12.700	3.600	13.295	6.505	12.484	7.516	11.472	7.528	20.000
渠	測点	ANO. 6+4.9	ANO. 6+17.6	ANO. 7+1.2	ABG3	ANO. 8+1.0	ASP3	ANO. 9+1.0	KEG3	ANO. 10	ANO. 11
	曲線方向										

実施図

令和5年度 合併特別債事業
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）

番号	2/23	縦断図 1	縮尺	図示
----	------	-------	----	----

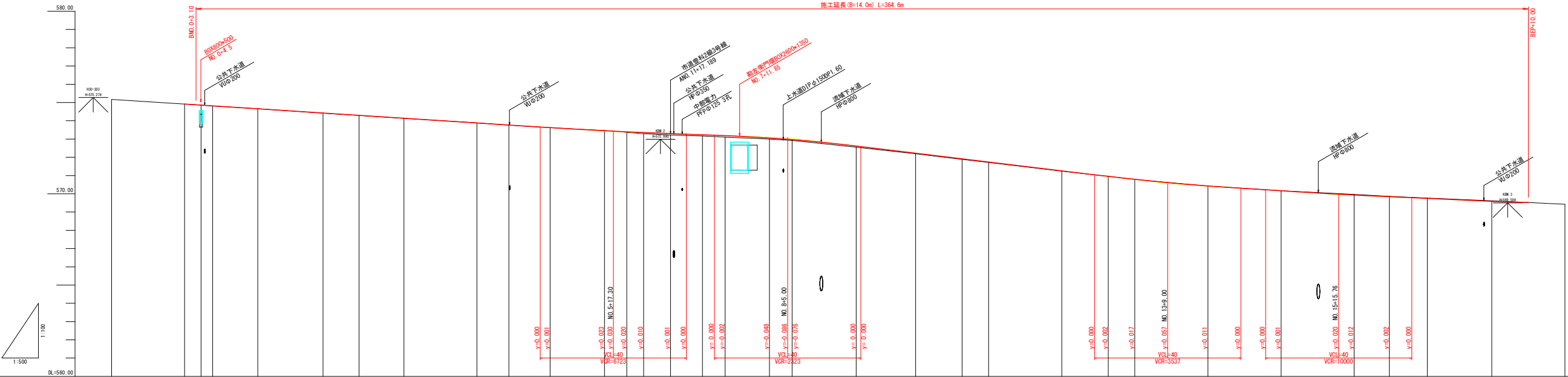
市道豊科2級3号線ほか
安曇野市 豊科

設計会社
測量会社
調査会社

安曇野市

縦断図 縮尺 H=1/500 V=1/100

(市道豊科1級1号線)



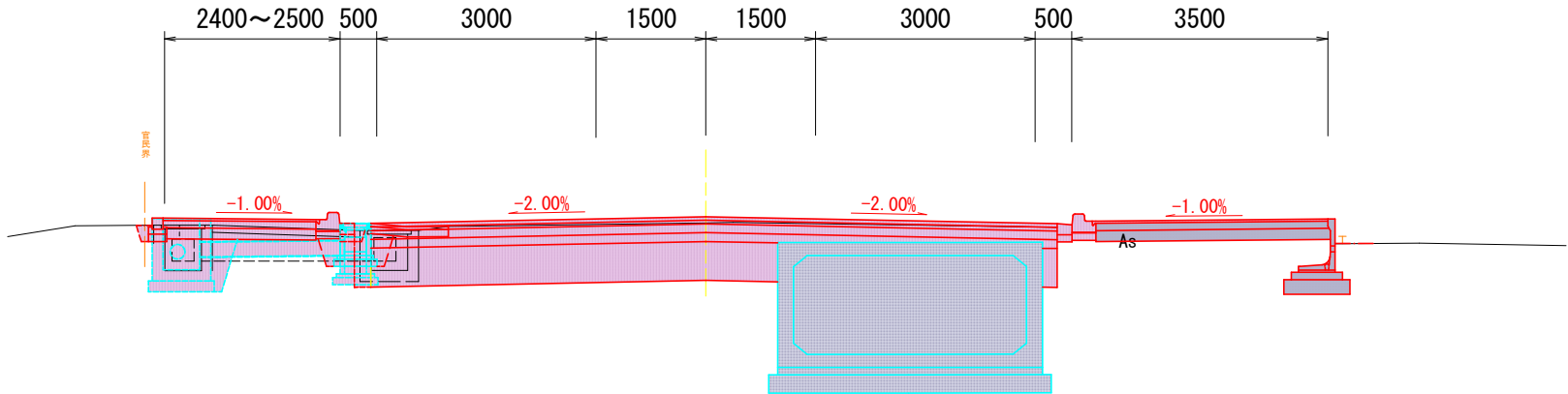
勾配図	
盛土	0.001, 0.002, 0.006, 0.008, 0.008, 0.004, 0.006, 0.007, 0.005, 0.009, 0.002, 0.005, 0.014, 0.007, 0.025, 0.031, 0.024, 0.020
切土	0.008, 0.007, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006, 0.006
計画高	574.910, 574.892, 574.881, 574.811, 574.653, 574.422, 574.296, 574.138, 573.880, 573.768, 573.624, 573.494, 573.394, 573.330, 573.293, 573.231, 572.985, 572.617, 572.225, 571.919, 571.743, 571.280, 570.965, 570.794, 570.430, 570.163, 569.935, 569.839, 569.746, 569.590, 569.43
地盤高	575.17, 574.91, 574.86, 574.81, 574.66, 574.42, 574.29, 574.13, 573.88, 573.76, 573.62, 573.48, 573.37, 573.30, 573.22, 573.17, 572.92, 572.55, 572.19, 571.89, 571.72, 571.24, 570.95, 570.78, 570.43, 570.17, 569.96, 569.87, 569.77, 569.61, 569.43
追加距離	-20.000, 0.000, 4.500, 3.200, 12.300, 37.871, 47.700, 60.000, 80.000, 88.700, 100.000, 114.900, 121.000, 125.600, 132.951, 141.700, 147.900, 160.000, 166.200, 183.755, 200.000, 212.700, 220.000, 240.000, 252.700, 260.000, 280.000, 300.000, 320.000, 329.639, 340.000, 357.651, 377.651
単距離	-20.000, 0.000, 4.500, 3.200, 12.300, 17.871, 9.829, 12.300, 20.000, 8.700, 11.300, 14.900, 6.100, 4.600, 7.351, 8.749, 6.200, 12.100, 6.200, 17.555, 16.245, 12.700, 7.300, 20.000, 12.700, 7.300, 20.000, 20.000, 20.000, 9.639, 10.361, 17.651, 20.000
測点	BBP-20.0, BBP, BNM 0+4.5, BNM 0+7.7, BNM 1, BNC1, BNM 2+7.7, BNM 3, BNM 4, BNM 4+6.7, BNM 5, BNM 5+14.9, BNM 6+1.0, BNM 6+5.6, BNM 6+12.951, BNM 7+1.7, BNM 7+7.9, BNM 8, BNM 8+6.2, BNP1, BNM 10, BNM 10+12.7, BNM 11, BNM 12, BNM 12+12.7, BNM 13, BNM 14, BNM 15, BNM 16, BNC1, BNM 17, BBP
曲率図	L= 37.871, BIP1 IA=8.26-35 RI=1980.000 TL= 146.149 CL= 291.768 SL= 5.386, L= 28.012
片勾配摺付図	Left side (-), Right side (+)
拡幅摺付図	

実施図

令和5年度	豊科市道2級3号線ほか
番号	3/23
縮尺	縦断図 2
図示	市道豊科2級3号線ほか
設計会社	安曇野市 豊科
測量会社	
調査会社	
安曇野市	

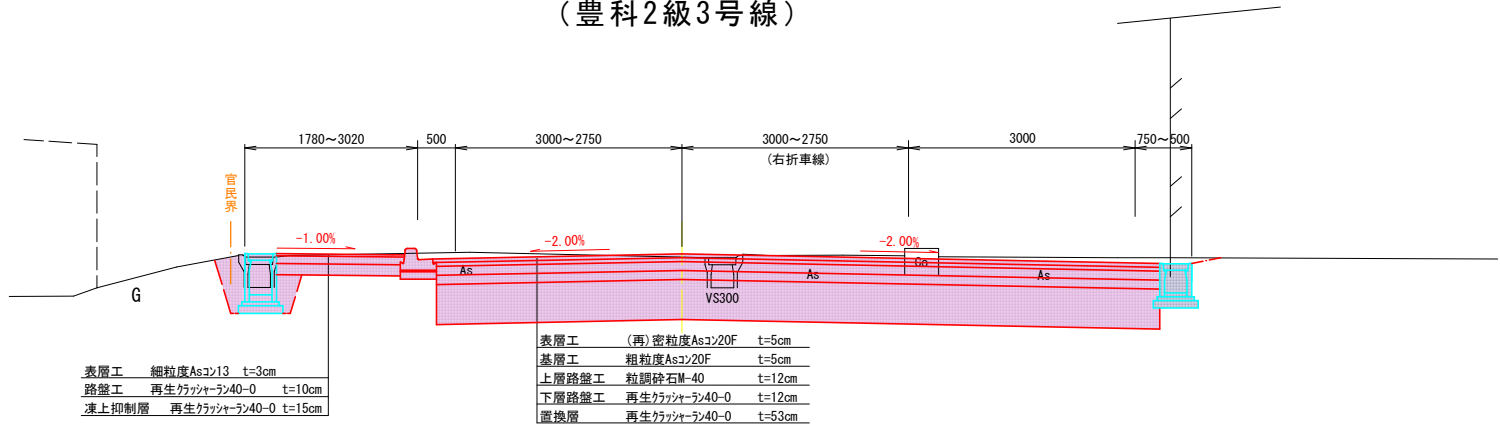
標準横断面図 S=1 : 50

(豊科1級1号線)

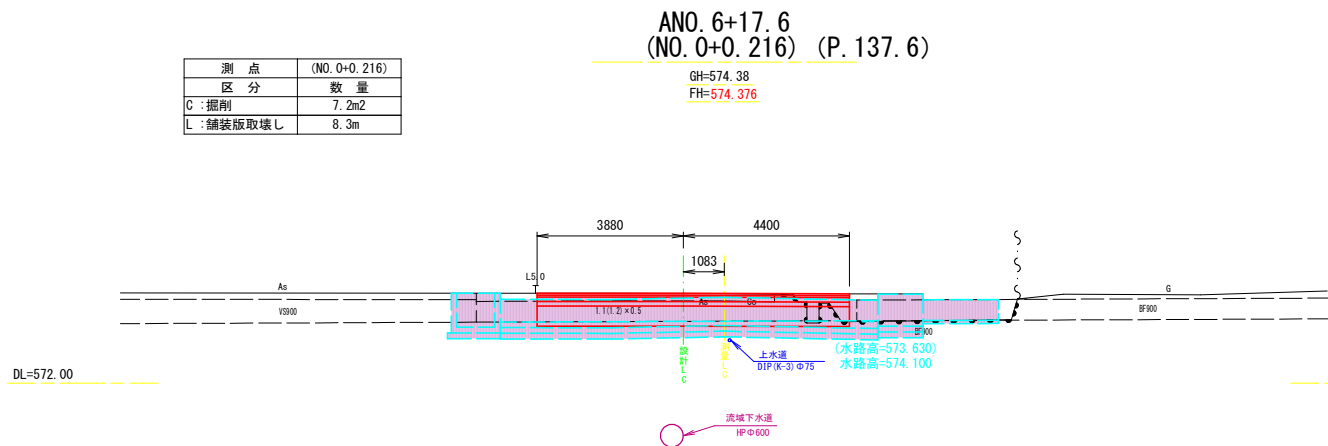
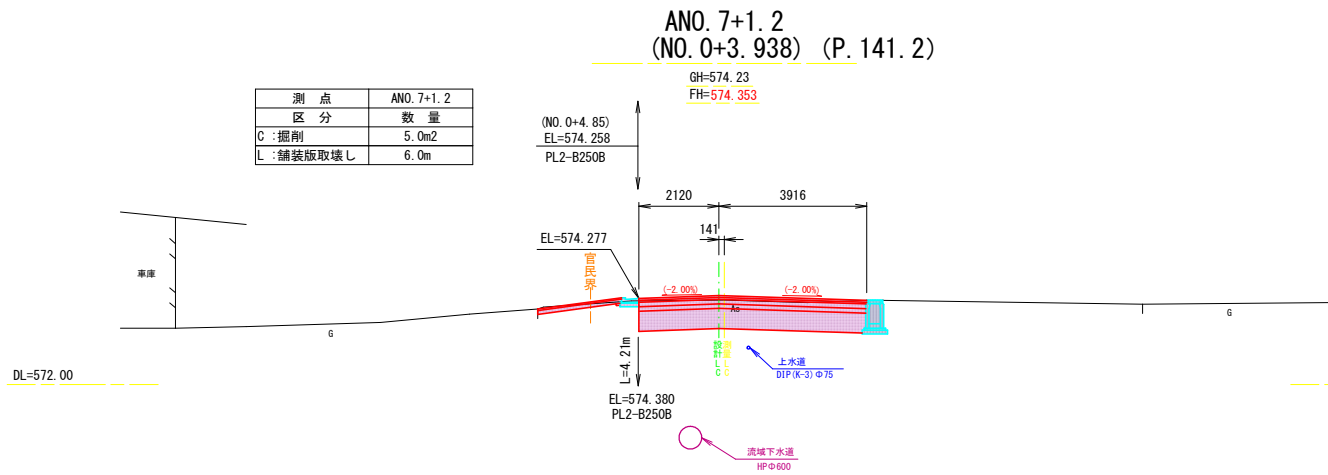
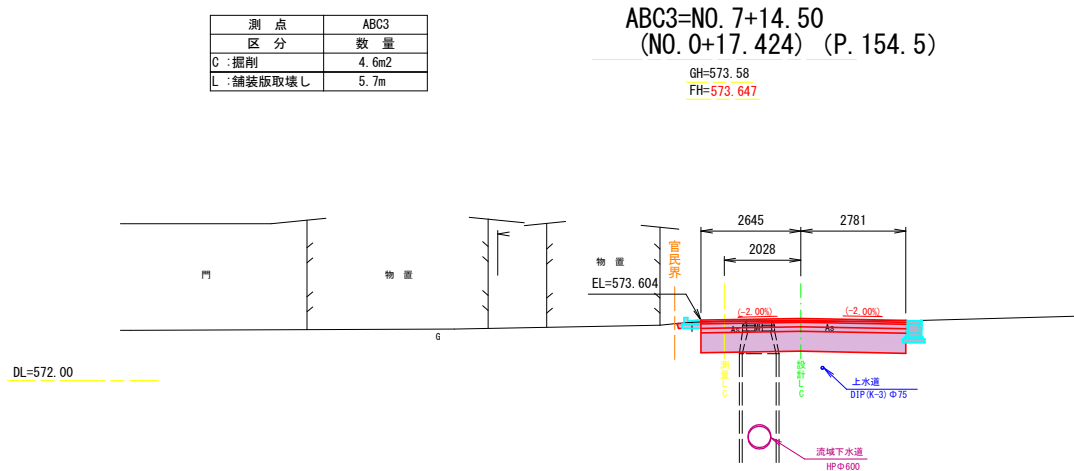
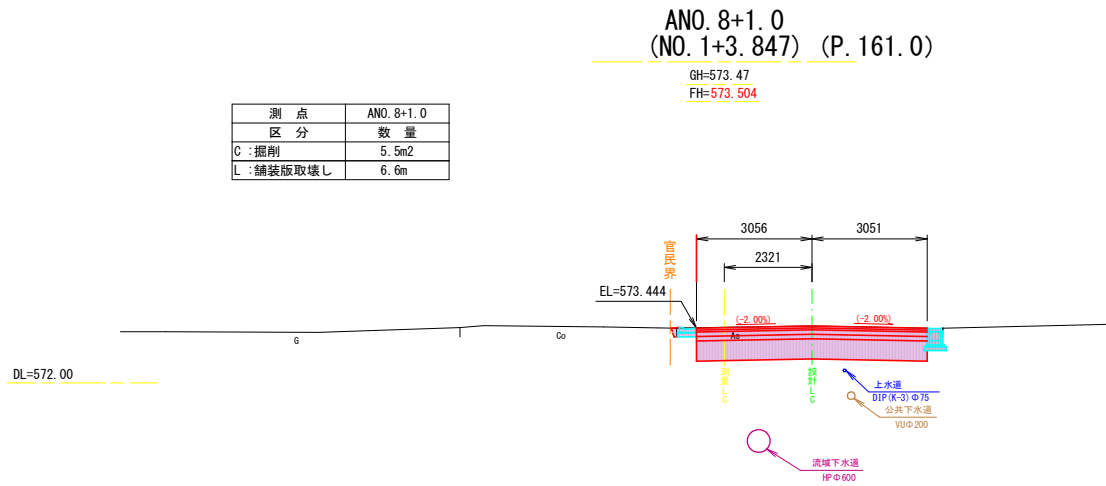


設 計 諸 元 表							
構 造 規 格	3 種 3 級	交 通 量	現況 2,600 台/24h				
巾 員 構 成	(歩) 2.50+0.50+3.00+3.00+0.75 =9.75m (歩) 3.50+0.50+3.00+3.00+0.50+3.50 =14.00m		計画 2,000 台/24h				
	設 計 速 度		40 km/h	工 種	道路改良(交差点)		
最 小 半 径	60 m		現 況		縦断勾配	0.15%~2.43%	
勾 配	縦断0.05~4.88% 横断2.00%	巾 員		4.5~7.5m			
地 質	上層 砂質礫 下層 シルト混砂礫	路 面		As舗装			
舗装厚決定根拠 (平成19年算出)							
凍結深 気象データ(標高) 標高540m 凍結指数138℃・日 凍結期間82日(2007~2017) 標高補正 現場576m 凍結指数=138+0.5*82*(576-540)/100=152.8℃・日 これよりC=4.0 以上よりZ=C/√F=4.0/√152.8=49.4cm 設計凍結=49.4×0.7=34.6≒35cm 表層・基層厚 計画交通量(1日1方向当りの大型交通量) 40≦T<100の場合の基層+表層の最小厚 5cm 日本道路協会「舗装設計便覧」(H18.2)P75~P81							
(1)舗装計画交通量	100台以上250台未満/24h		(2)信頼性 90%		(3)設計期間 10年		
(3)各地点のCBR値	C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6	C-7
	2.2	1.3	13.5	42.6	1.0	0.5	0.8
(5)設計CBR値	3〔路床を設計CBR3に改良〕〔C-3、C-4棄却〕				(6)凍結深 35cm		
(7)疲労破壊輪数	30,000 回/10年				(8)舗装の必要等価値換算厚 15cm		
(9)舗装厚							
設計CBR値より	TA=15cm				等価換算係数		TA'
表層工	再生密粒度Asコン20F		t= 5cm		1.00		5.00
基層工	粗粒度Asコン20		t= 5cm		1.00		5.00
上層路盤工	粒調砕石M40		t=12cm		0.35		4.20
下層路盤工	再生クラッシャーラン40-0		t=12cm		0.25		3.00
合計			t=34cm				17.2
路床改良	置換工法(修正CBR20以上)		t=53cm				

(豊科2級3号線)

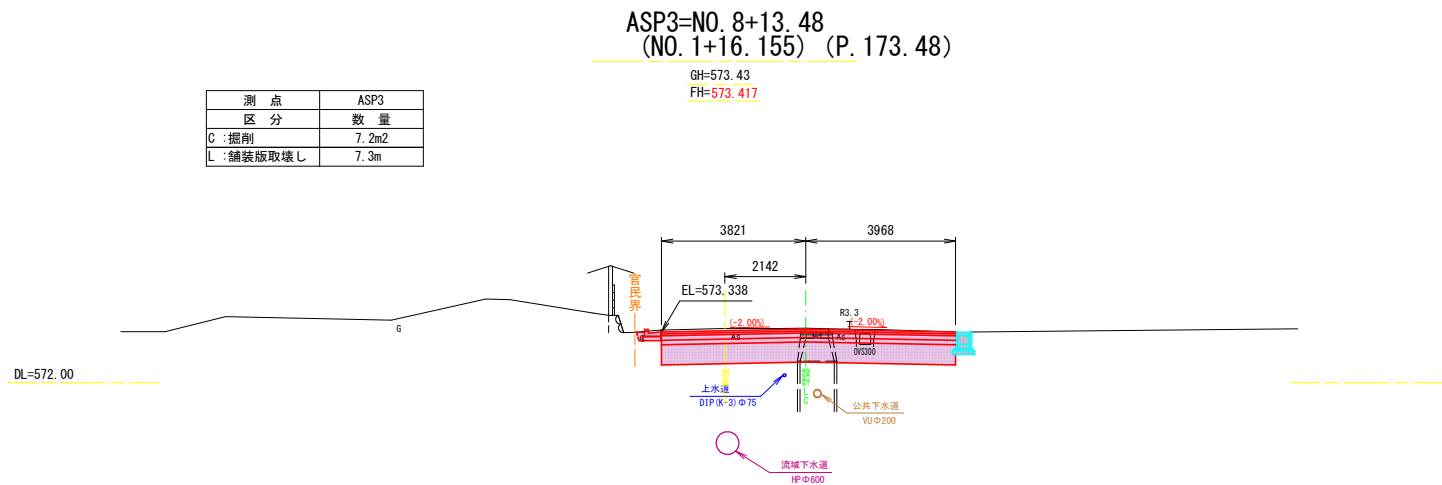
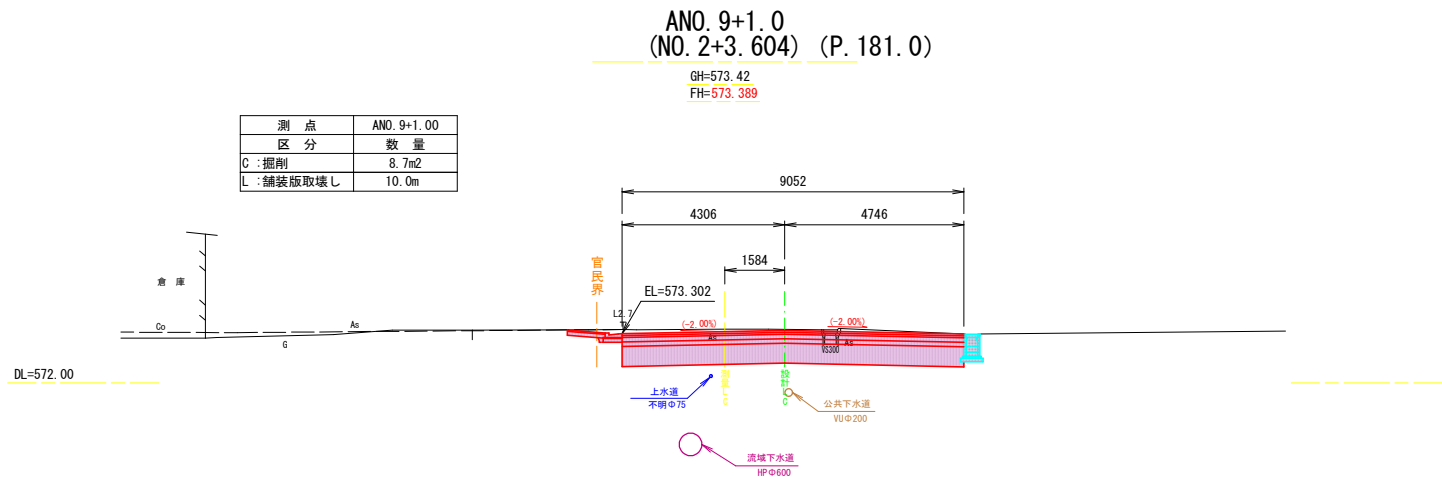
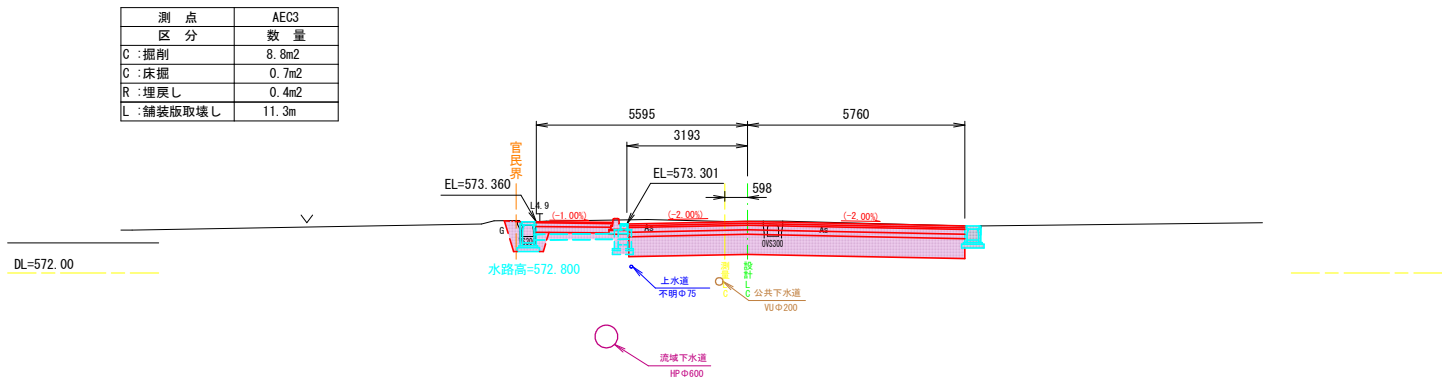


実施図				
令和5年度 合併特例債事業				
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）				
番号	4/23	標準横断面図	縮尺	図示
市道豊科2級3号線ほか				
安曇野市 豊科				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				



横断図 A-3

縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)
(東西路線 市道豊科2級3号線)



実施図

令和5年度 合併特別債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	5/23	横断図 1	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じて立会い及び試掘を実施する

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

ANO. 11+17. 19 (P. 237. 19)

GH=573. 22
FH=573. 293

横断図 A-4

縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)

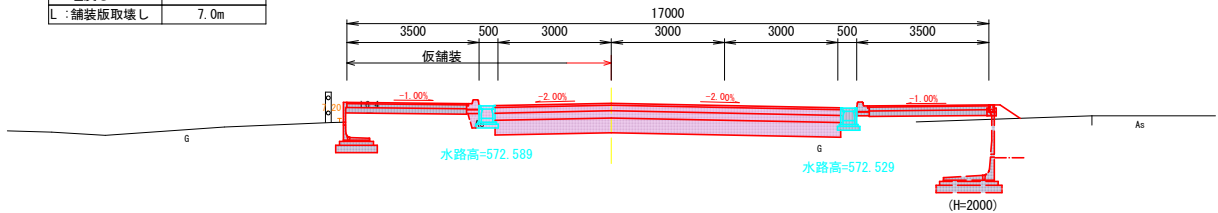
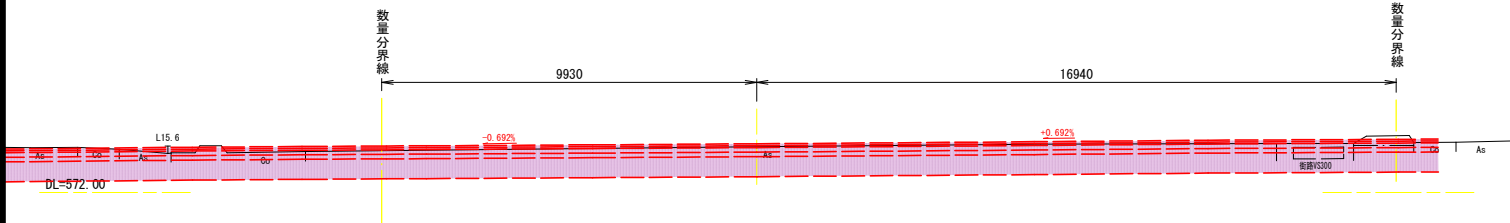
(東西路線 市道豊科2級3号線)

測点	ANO. 13
区分	数量
C : 掘削	7. 1m2
C : 床掘	0. 4m2
R : 埋戻し	0. 1m2
L : 舗装版取壊し	7. 0m

ANO. 13 (P. 260. 0)

GH=572. 40
FH=572. 991

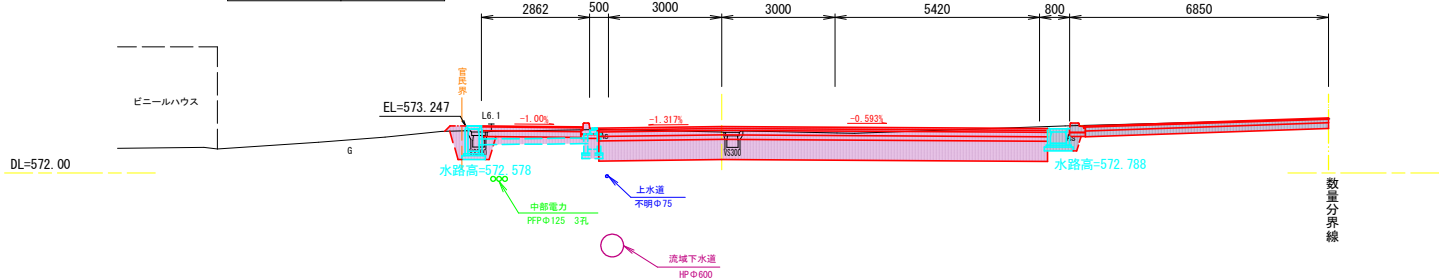
測点	NO. 4+15. 116
区分	数量
C : 掘削	23. 4m2



ANO. 11+6. 3 (NO. 4+8. 886) (P. 226. 3)

GH=573. 09
FH=573. 229

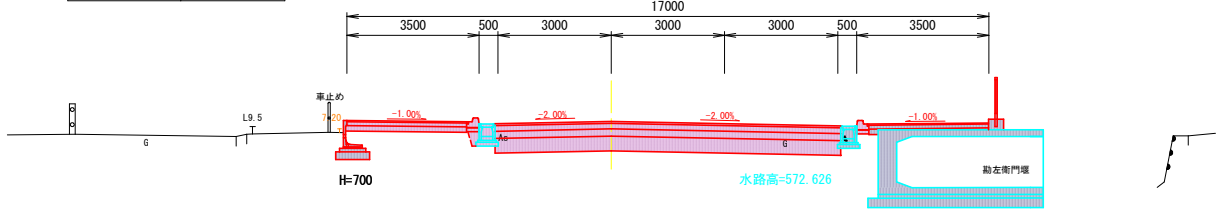
測点	NO. 4+8. 886
区分	数量
C : 掘削	9. 8m2
C : 床掘	0. 7m2
R : 埋戻し	0. 4m2
L : 舗装版取壊し	6. 3m



測点	ANO. 12+13. 3
区分	数量
C : 掘削	6. 3m2
C : 床掘	0. 4m2
R : 埋戻し	0. 1m2
L : 舗装版取壊し	6. 5m

ANO. 12+13. 3 (P. 253. 3)

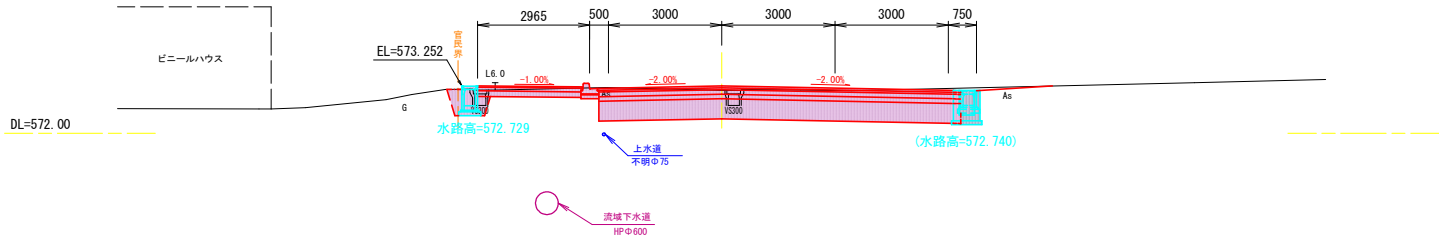
GH=572. 82
FH=573. 088



測点	NO. 4+2. 586
区分	数量
C : 掘削	8. 5m2
C : 床掘	0. 7m2
R : 埋戻し	0. 3m2
L : 舗装版取壊し	6. 3m

ANO. 11 (NO. 4+2. 586) (P. 220. 0)

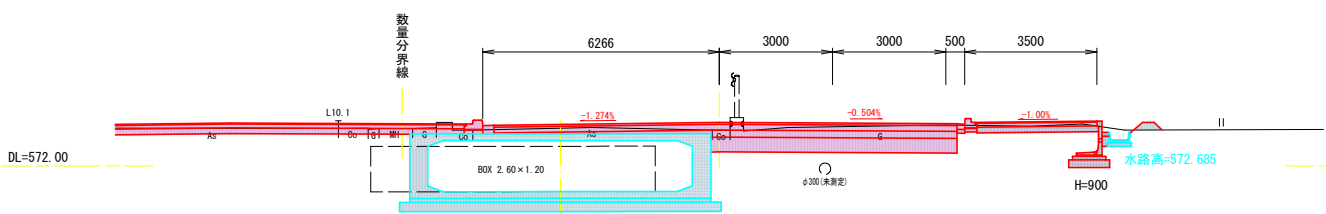
GH=573. 13
FH=573. 255



測点	ANO. 12+7. 2
区分	数量
C : 掘削	5. 5m2

ANO. 12+7. 2 (P. 247. 2)

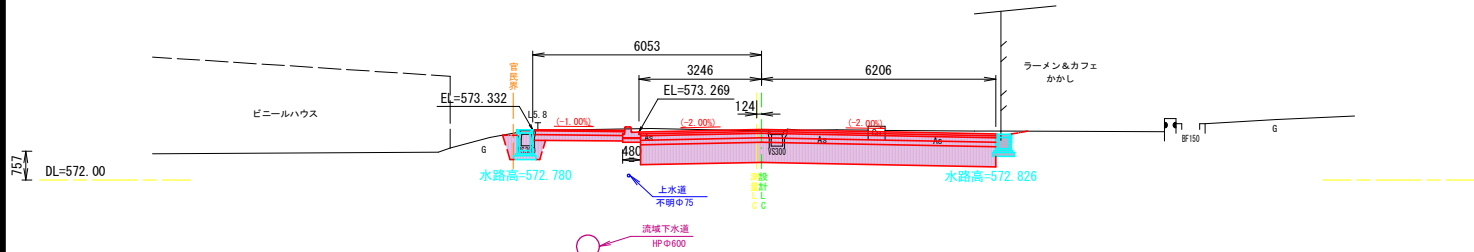
GH=572. 95
FH=573. 146



測点	NO. 3+2. 584
区分	数量
C : 掘削	8. 8m2
C : 床掘	0. 7m2
R : 埋戻し	0. 3m2
L : 舗装版取壊し	6. 2m

ANO. 10 (NO. 3+2. 584) (P. 200. 0)

GH=573. 30
FH=573. 343



実施図

令和5年度	合併特別債事業
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事(1工区)	
番号	6/23
横断図	2
縮尺	図示
市道豊科2級3号線ほか	
安曇野市 豊科	
設計会社	
測量会社	
調査会社	
安曇野市	

*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じ立会い及び試掘を実施する。

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

(東西路線 市道豊科2級3号線)

縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)

ANO. 17+12.9 (P. 352.9)

$$\begin{array}{r} \text{GH} = 571.25 \\ \hline \text{FH} = 571.232 \end{array}$$

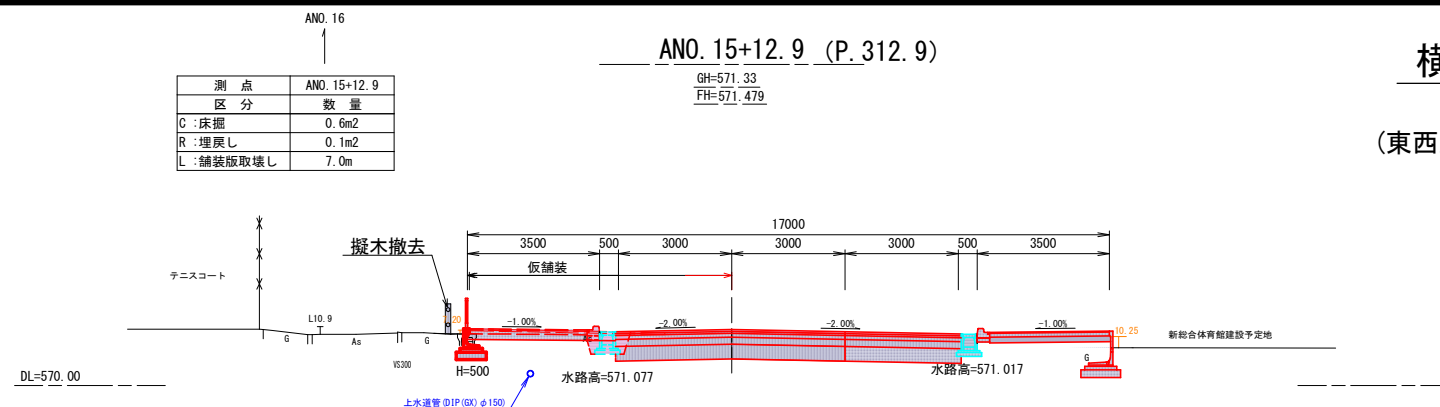
ANO. 17 (P. 340. 0)

$$\begin{array}{r} \text{GH} = 571.28 \\ \text{FH} = 571.264 \end{array}$$

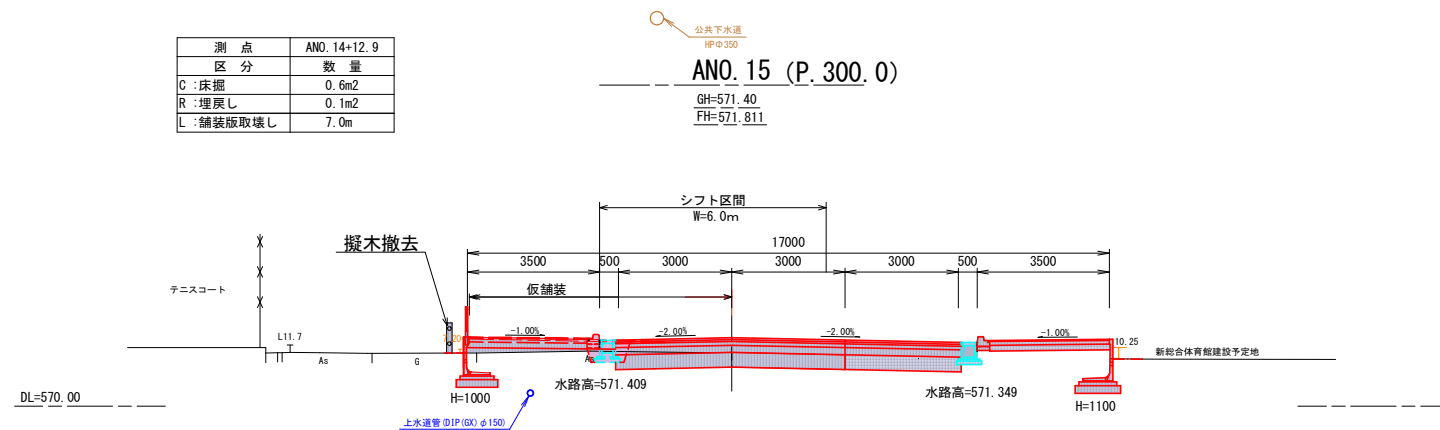
ANO. 16 (P. 320. 0)

$$\frac{GH=571.33}{FH=571.366}$$

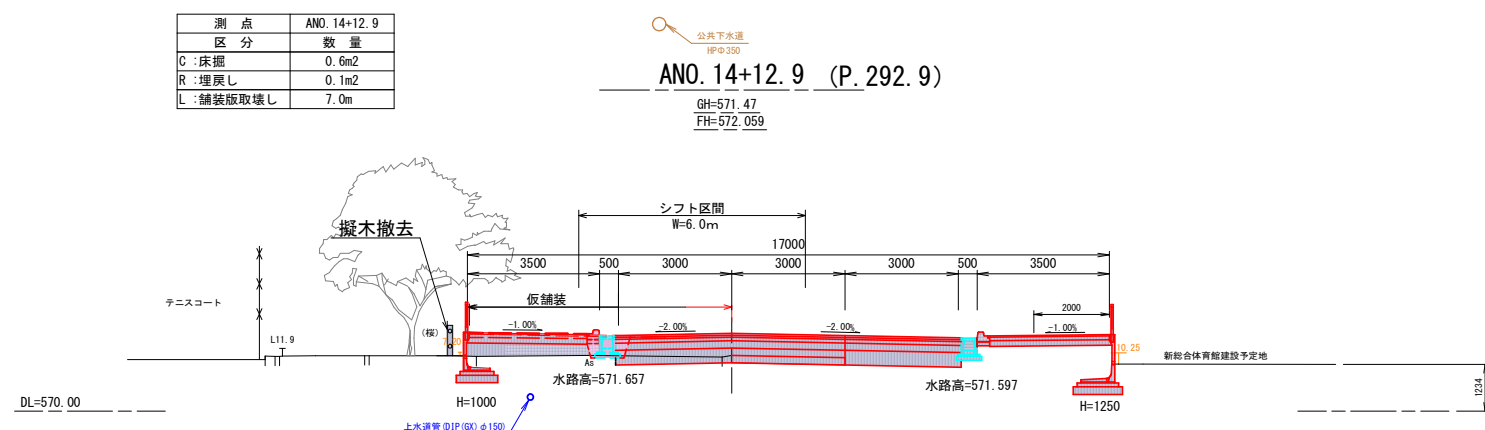
測 点	AN0.15+12.9
区 分	数 量
C : 床掘	0.6m ²
R : 埋戻し	0.1m ²
L : 舗装版取壊し	7.0m



測 点	AN0.14+12.9
区 分	数 量
C:床掘	0.6m2
R:埋戻し	0.1m2
L:舗装版取壊し	7.0m



測 点	ANO. 14+12.9
区 分	数 量
C :床掘	0.6m2
R :埋戻し	0.1m2
L :舗装版取壊し	7.0m

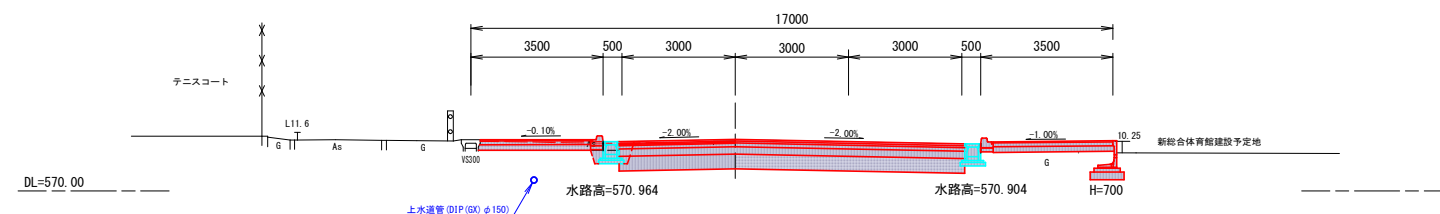
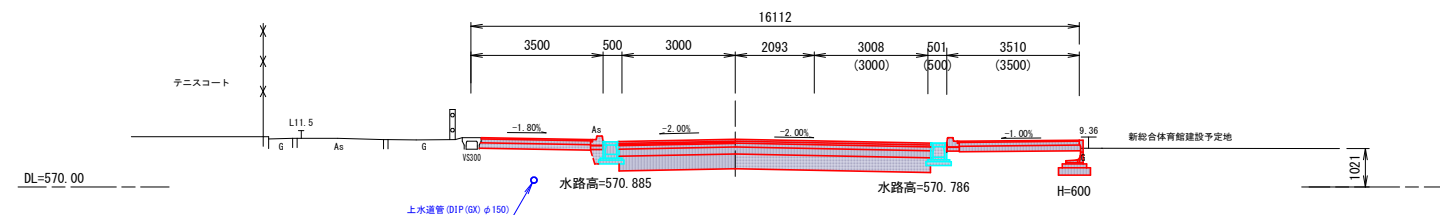
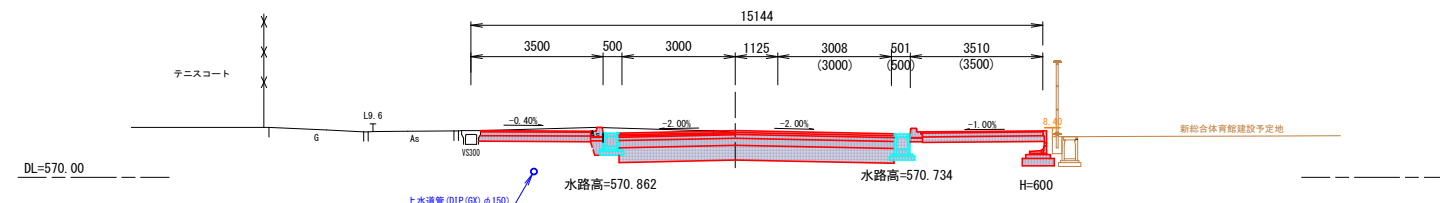
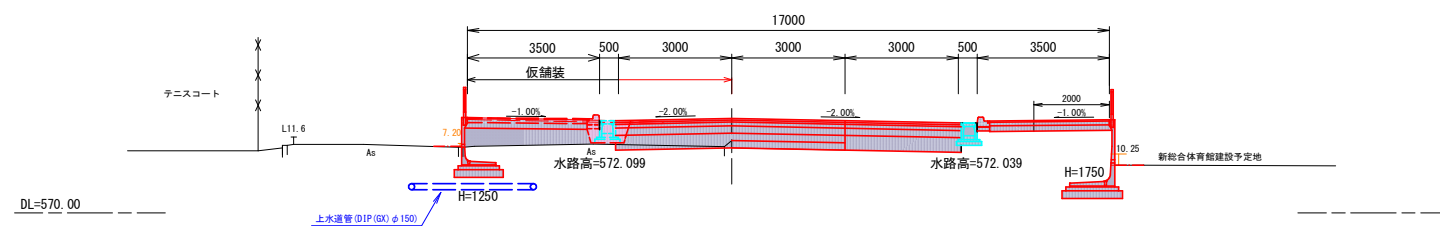


測 点	AN0.14
区 分	数 量
C :床掘	0.6m2
R :埋戻し	0.1m2
L :舗装版取壊し	7.0m

ANO. 14 (P. 280. 0)

$$\frac{GH=571.76}{FH=572.501}$$

上水道管(DIP(GX)φ150)が先行して布設されているため、施工時に注意して下さい。



实施图

令和5年度 合併特別債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	7/23	横断図 3	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じ立会い及び試掘を実施する。

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

横断図 B-1

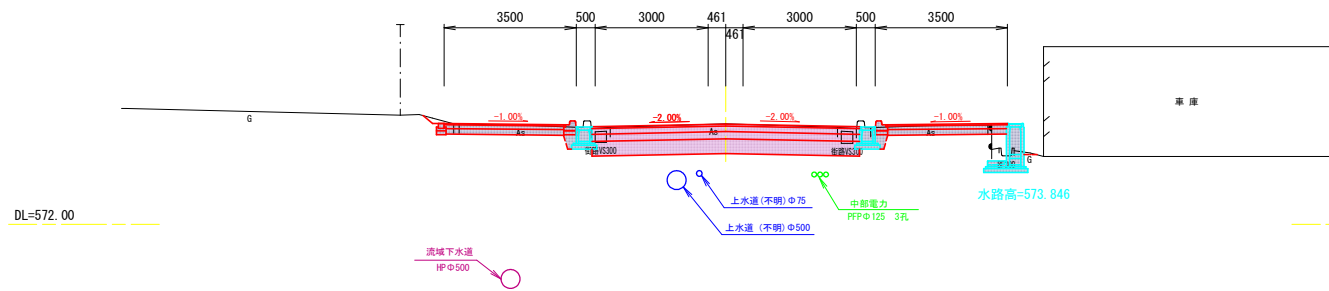
縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)

(南北路線 豊科1級1号線)

測点	BN0.1
区分	数量
C:掘削	5.5m2
L:舗装版取壊し	7.1m

BN0.1 (P.20.0)

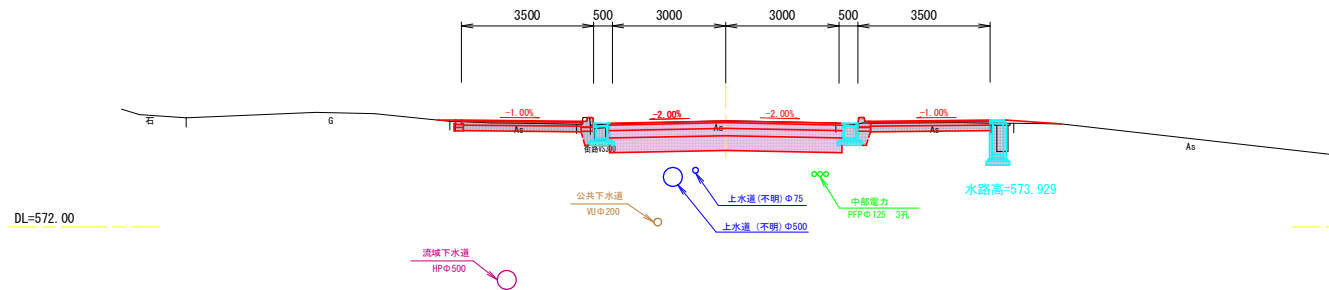
GH=574.66
FH=574.653



測点	BN0.0+7.7
区分	数量
C:掘削	4.8m2
L:舗装版取壊し	6.2m

BN0.0+7.7 (P.7.7)

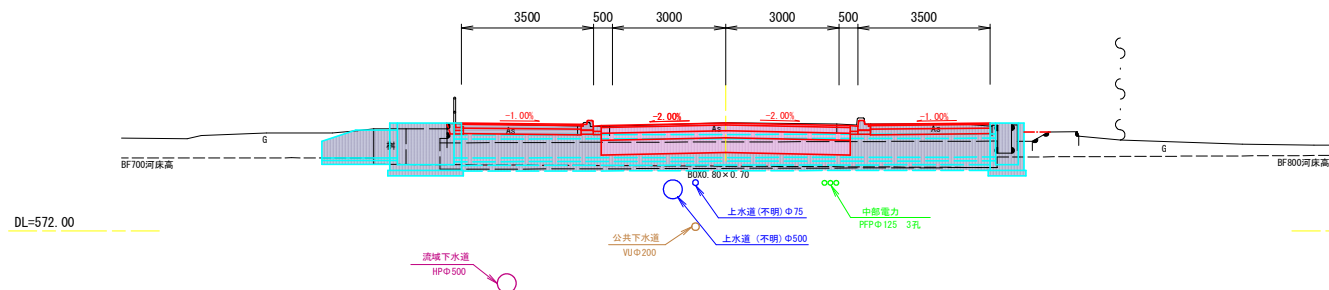
GH=574.81
FH=574.811



測点	BN0.0+4.5
区分	数量
C:掘削	5.2m2
L:舗装版取壊し	6.3m

BN0.0+4.5 (P.4.5)

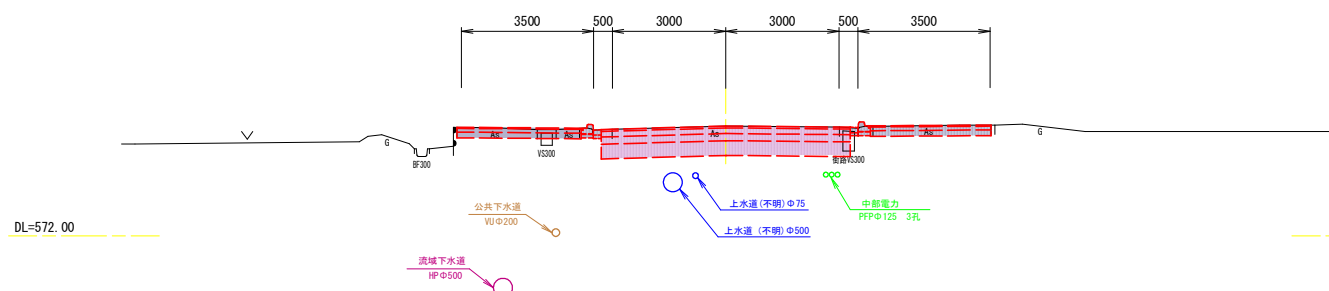
GH=574.86
FH=574.852



測点	BBP
区分	数量
C:掘削	5.2m2
L:舗装版取壊し	6.3m

BBP (P.0.0)

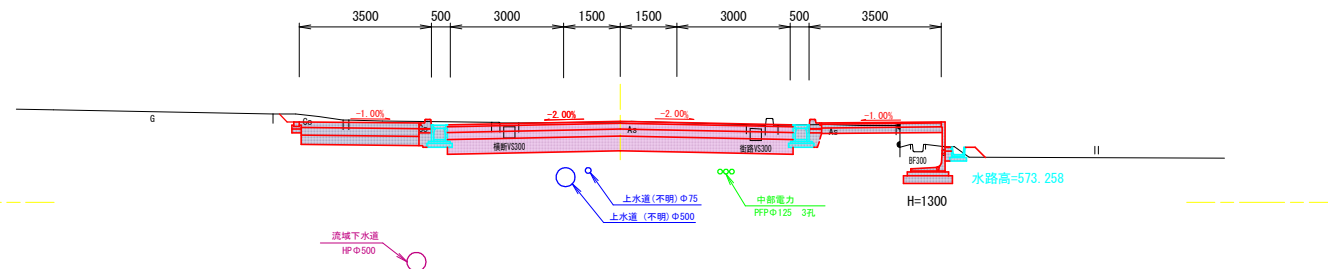
GH=574.91
FH=574.91



測点	BN0.3
区分	数量
C:掘削	7.1m2
L:舗装版取壊し	9.1m

BN0.3 (P.60.0)

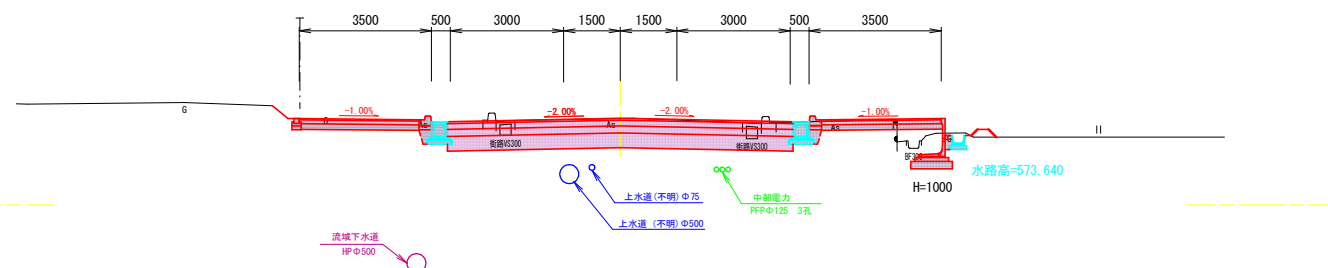
GH=574.13
FH=574.138



測点	BN0.2+7.7
区分	数量
C:掘削	7.1m2
L:舗装版取壊し	9.1m

BN0.2+7.7 (P.47.7)

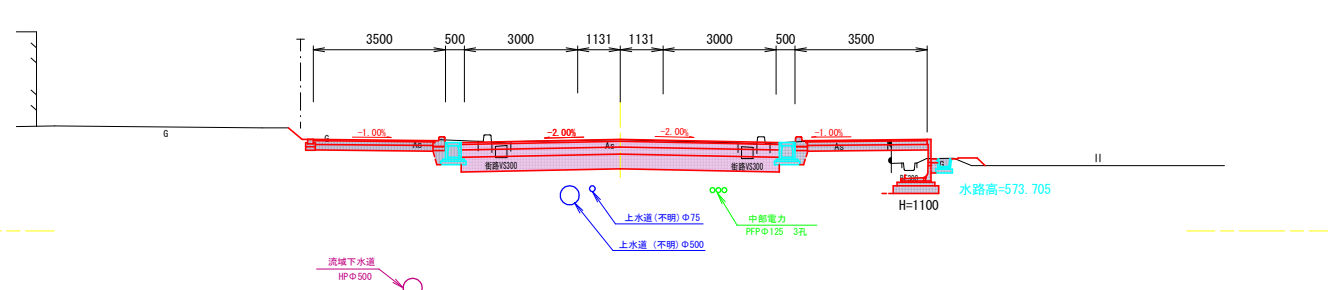
GH=574.29
FH=574.296



測点	BBC1
区分	数量
C:掘削	6.5m2
L:舗装版取壊し	8.4m

BBC1=N0.1+17.87 (P.37.87)

GH=574.42
FH=574.422



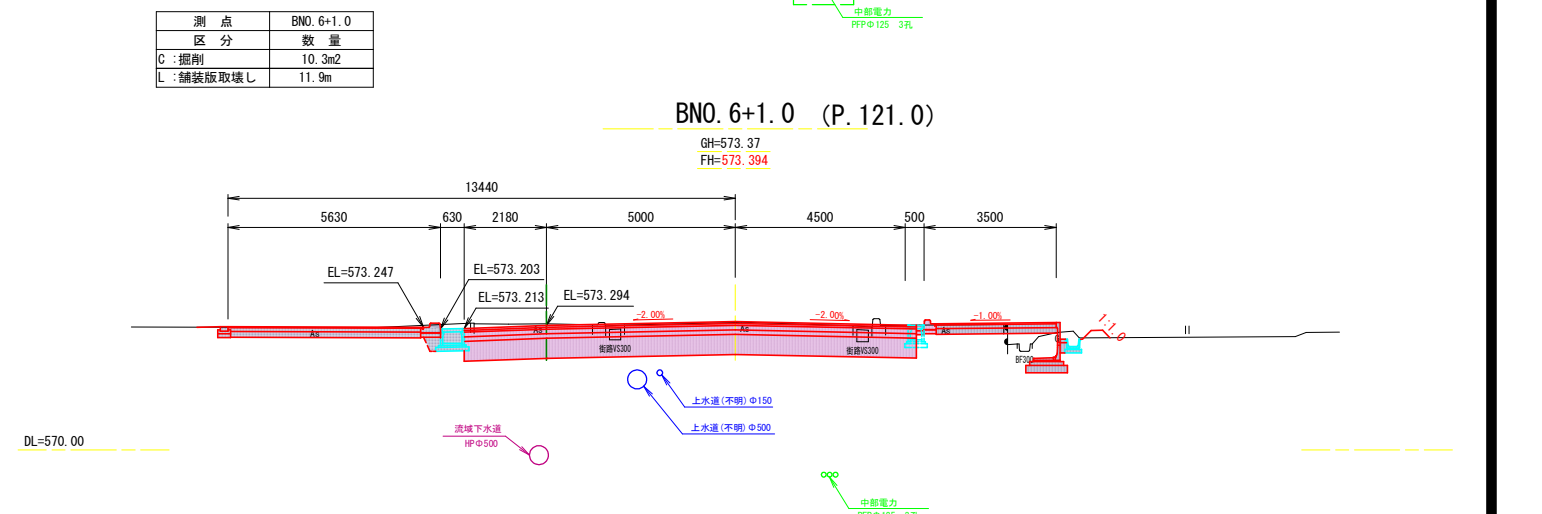
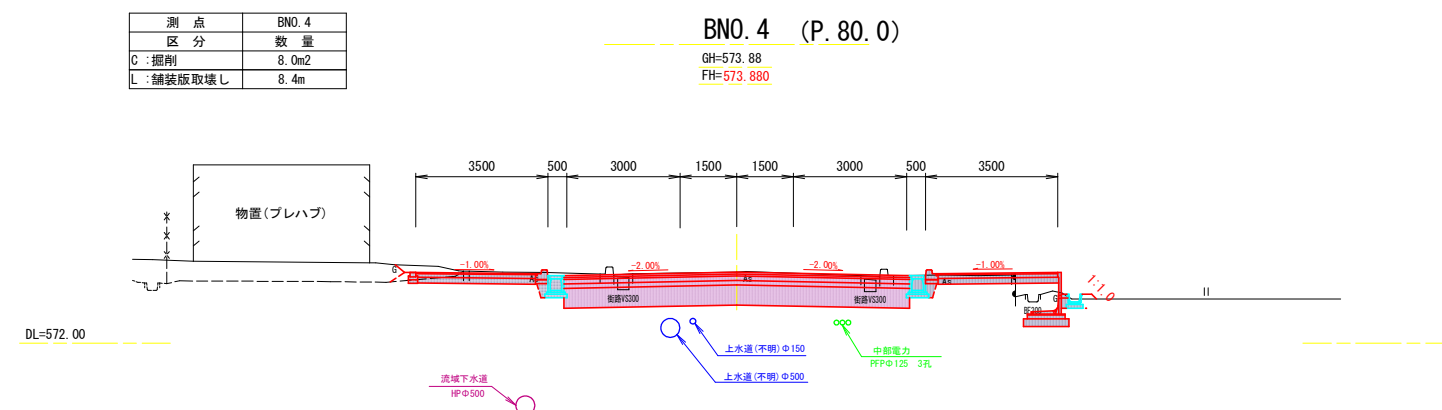
実施図

令和5年度 合併特別債事業 市道豊科2級3号線ほか道路改良工事 (1工区)	番号	8/23	横断図 4	縮尺	図示
市道豊科2級3号線ほか 安曇野市 豊科					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
安曇野市					

*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じ立会い及び試掘を実施する。

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)
(南北路線 豊科1級1号線)



実施図

令和５年度 合併特例債事業

市道豊科２級３号線ほか道路改良工事（１工区）

番号	9/23	横断図 5	縮尺	図示
----	------	-------	----	----

市道豊科２級３号線ほか

安曇野市 豊科

設計会社

測量会社

調査会社

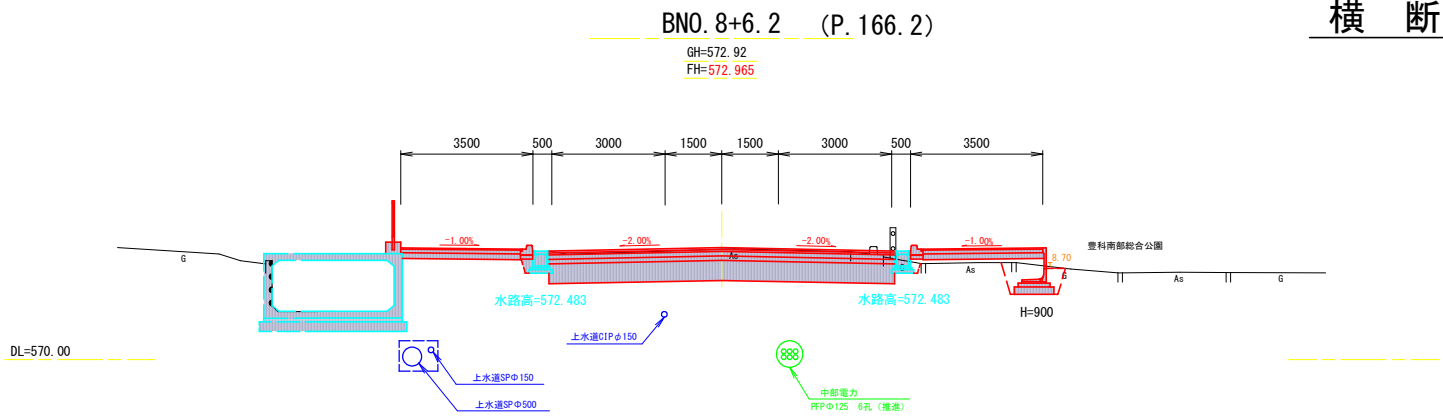
安曇野市

*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じ立会い及び試掘を実施する。

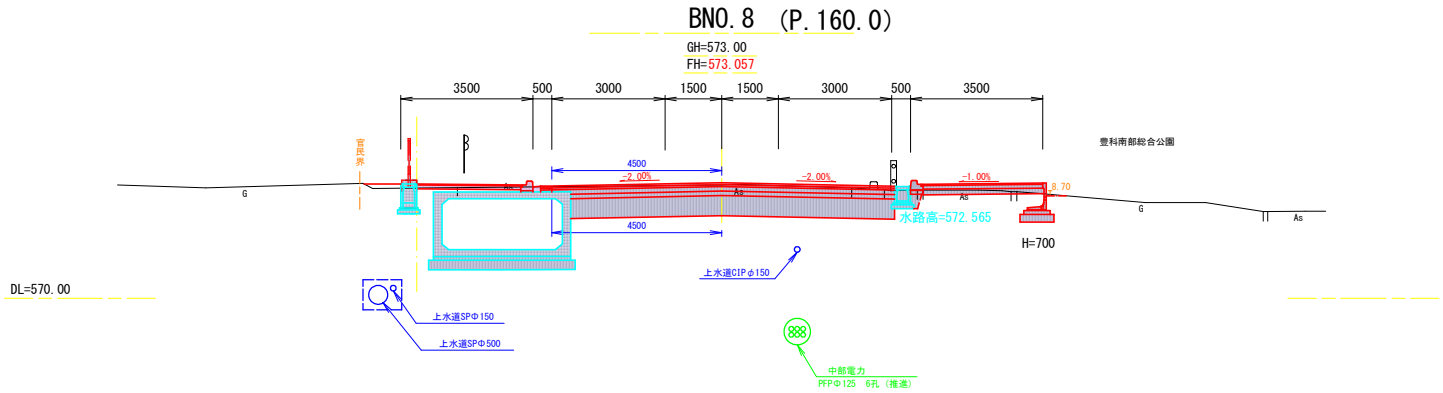
※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

横断図 B-3

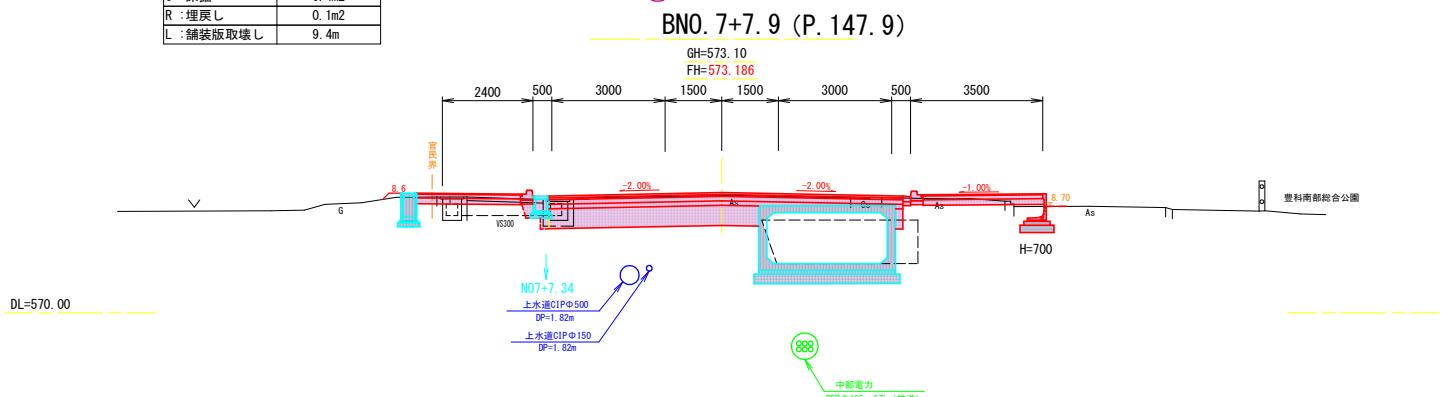
縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)



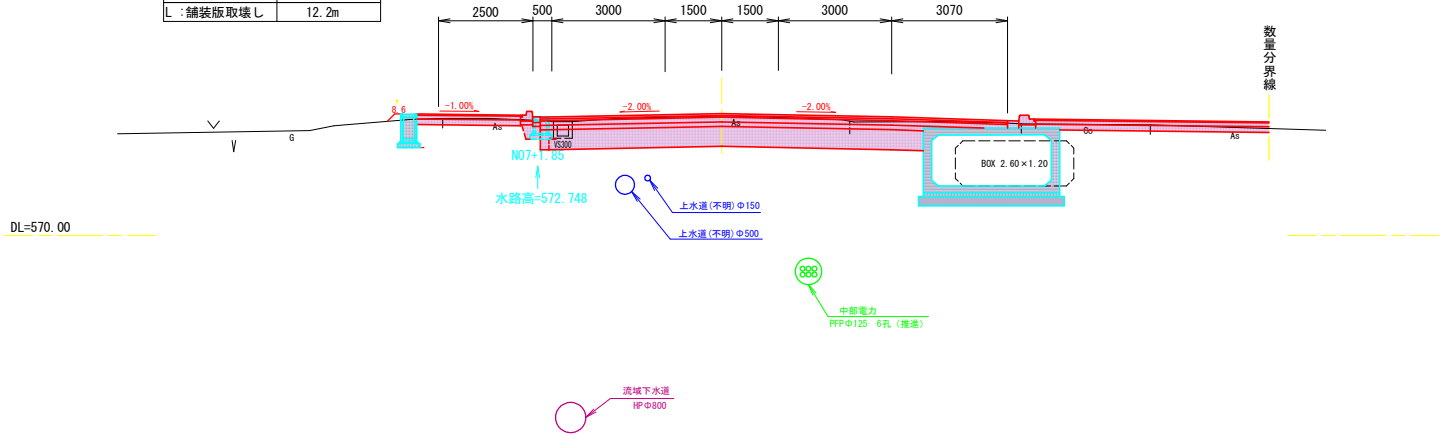
測点	区分	数量
C:掘削	BN0. 8	0. 4m2



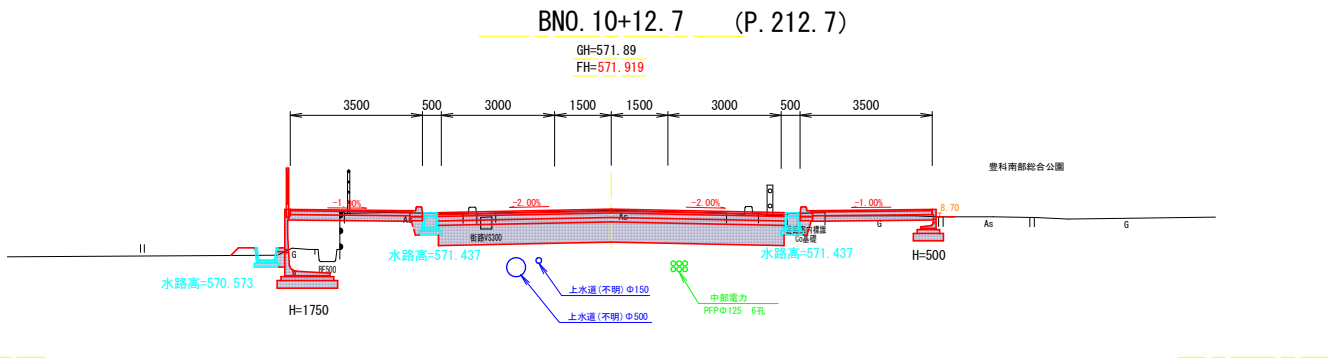
測点	区分	数量
C:掘削	BN0. 7+7. 9	6. 2m2
C:床掘		0. 4m2
R:埋戻し		0. 1m2
L:舗装版取壊し		9. 4m



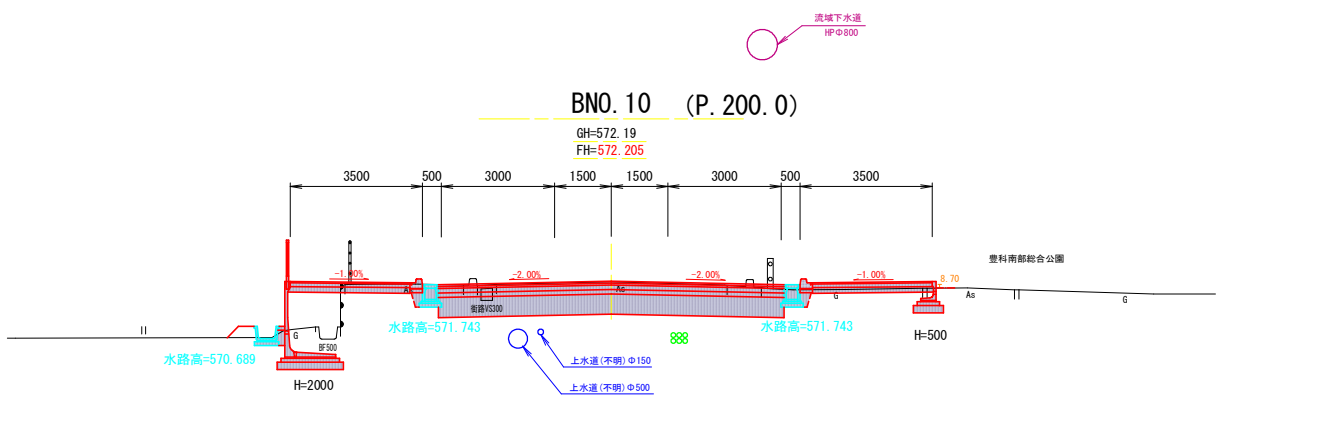
測点	区分	数量
C:掘削	BN0. 7+1. 7	9. 8m2
C:床掘		0. 4m2
R:埋戻し		0. 1m2
L:舗装版取壊し		12. 2m



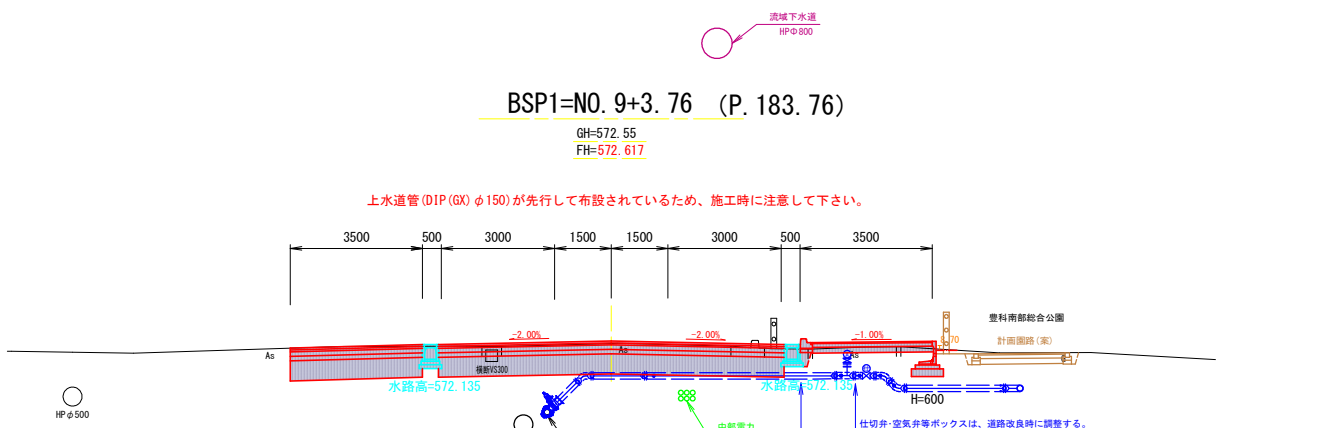
測点	区分	数量
C:掘削	BN0. 7+1. 7	9. 8m2
C:床掘		0. 4m2
R:埋戻し		0. 1m2
L:舗装版取壊し		12. 2m



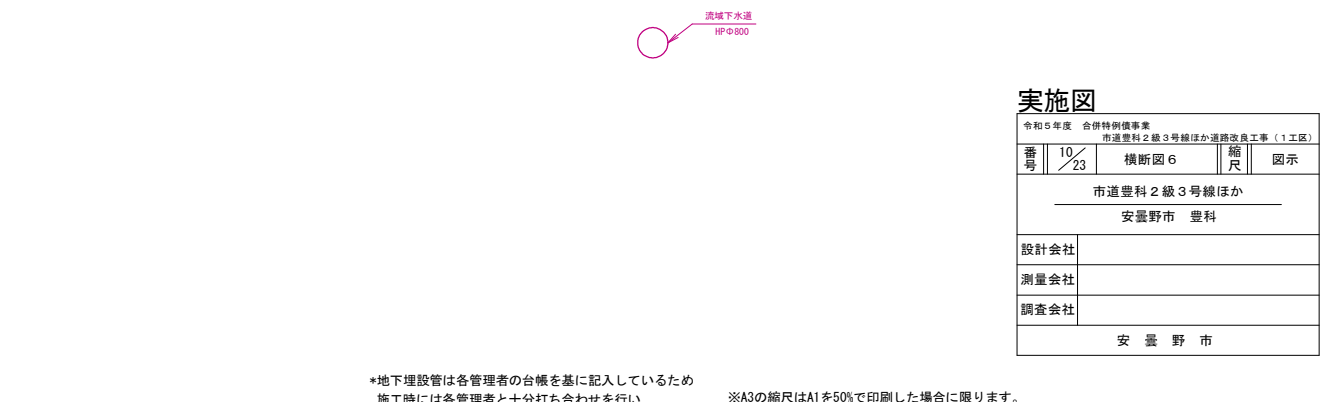
DL=568. 00



DL=568. 00



DL=570. 00



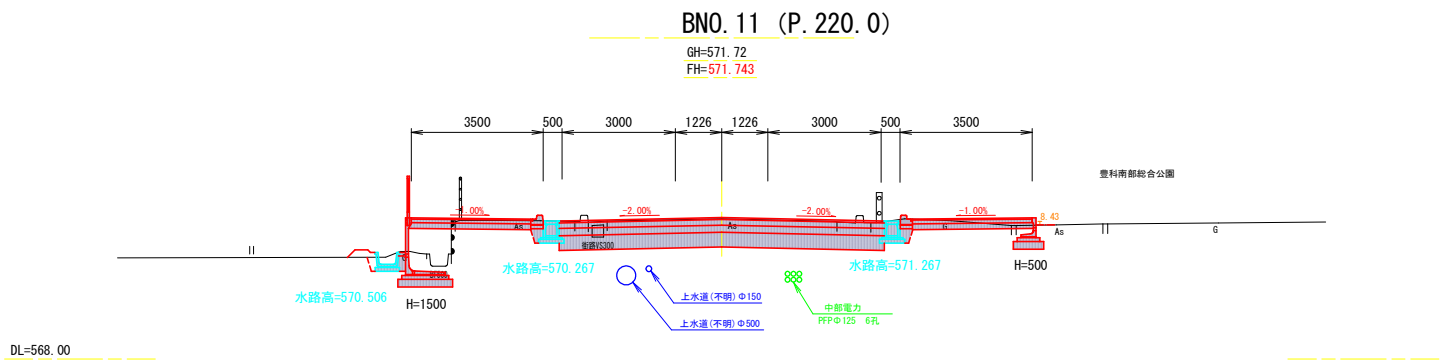
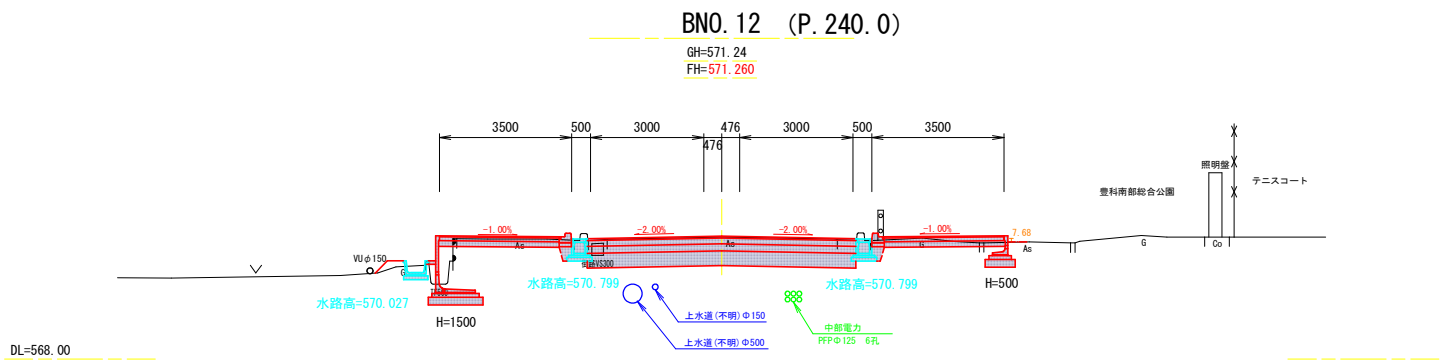
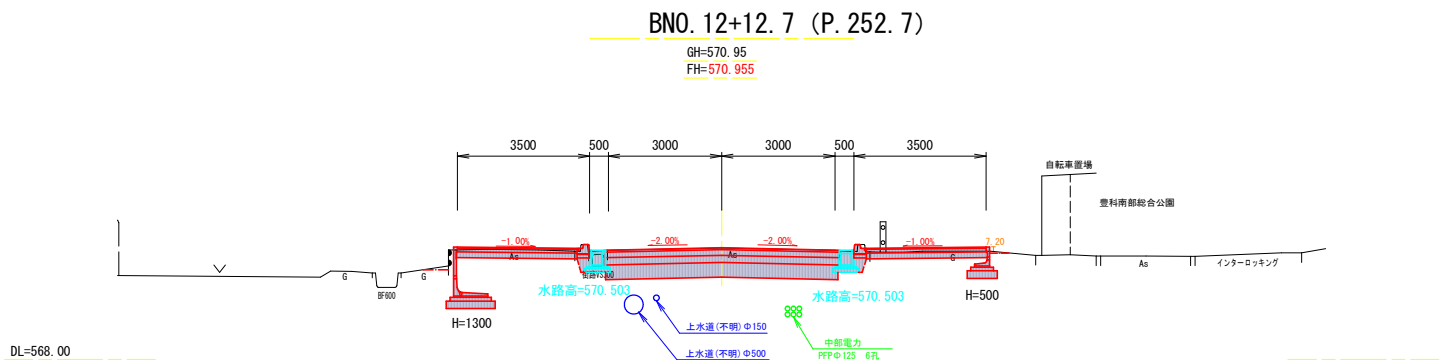
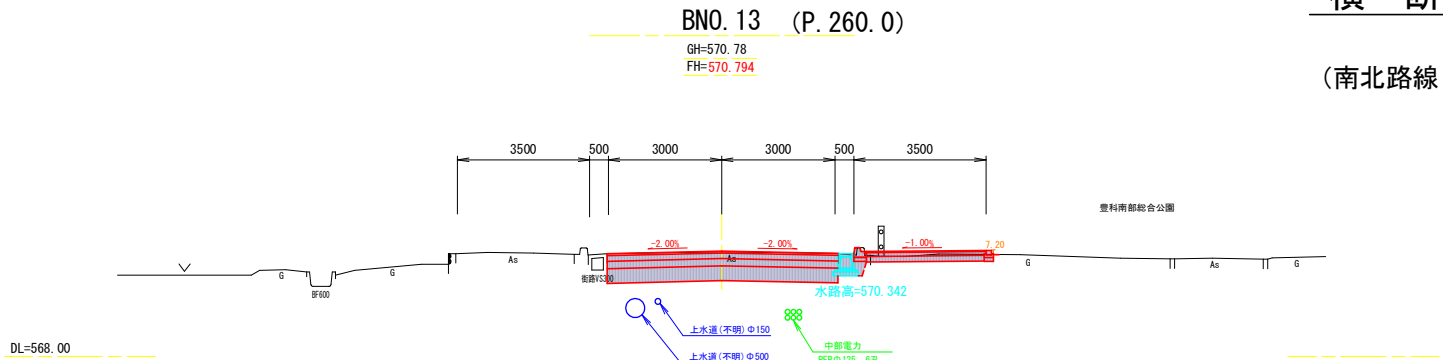
*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じ立会い及び試掘を実施する。

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

横断図 B-4

縮尺 1/100 (A1)
1/200 (A3)

(南北路線 豊科1級1号線)



実施図

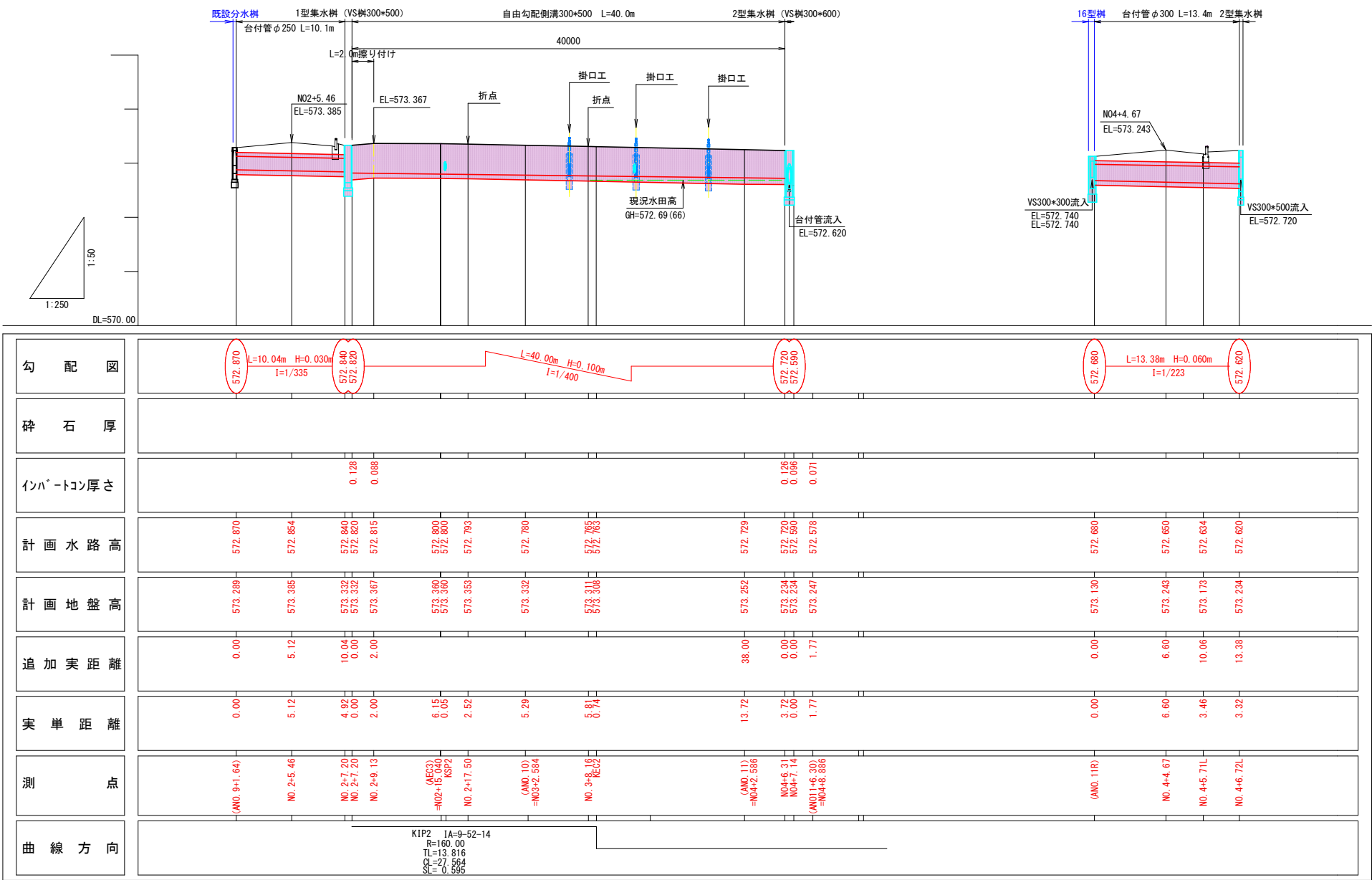
令和5年度 合併特別債事業 市道豊科2線3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	11/23	横断図7	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか 安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

*地下埋設管は各管理者の台帳を基に記入しているため
施工時には各管理者と十分打ち合わせを行い、
必要に応じ立会い及び試掘を実施する。

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

2級3号線 (A路線)
1級1号線 (B路線) 道路左側水路展開図 $s: \begin{matrix} V=1:50 \\ H=1:250 \end{matrix}$

2級3号線



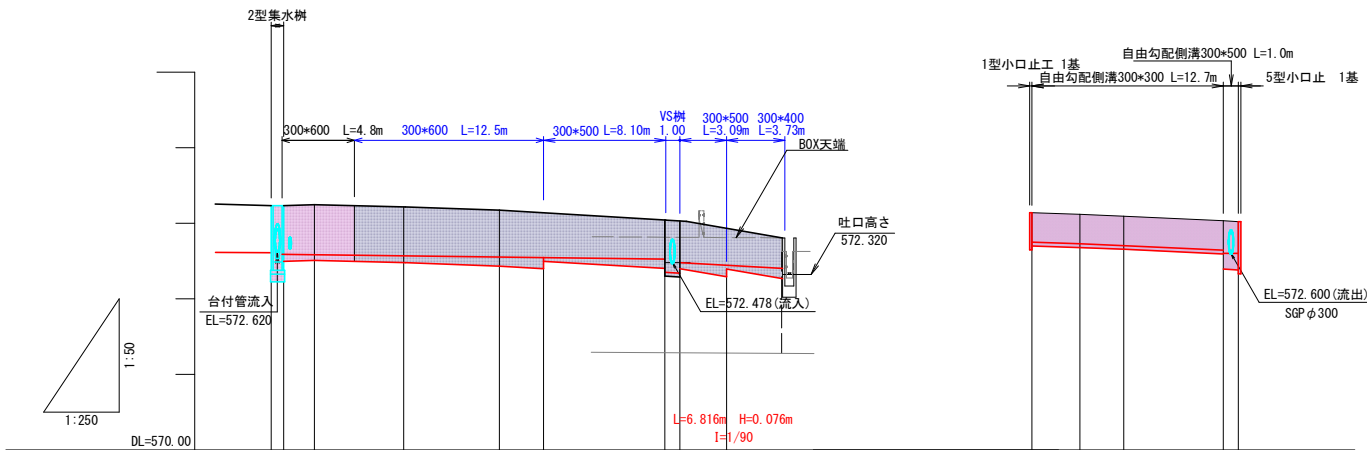
実施図				
令和5年度 合併特例債事業 市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）				
番号	12/23	VS展開図 1	縮尺	図示
市道豊科2級3号線ほか 安曇野市 豊科				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安 曇 野 市				

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

2級3号線(A路線)
1級1号線(B路線) 道路左側水路展開図

2級3号線(A路線)

1級1号線(B路線)



勾配図												
碎石厚												
インバートコン厚さ	0.126	0.096	0.078	0.085	0.092	0.122	0.150	0.050	0.125	0.079	0.150	0.105
計画水路高	572.720	572.590	572.585		572.570	572.554	572.547		572.526	572.476		572.370
計画地盤高	572.234	572.234	572.247		572.217	572.172			572.070	572.022		572.805
追加実距離	40.00	0.00	2.03	2.66	7.94	14.27			25.30	26.30	26.73	33.11
実単距離	3.72	0.00	2.03		5.91	6.33	(2.97)		13.05	1.00	0.43	3.09
測点	N04+6.31	N04+7.14	N04+9.17	N04+13.97	BK07+1.6	BK07+7.9			BK07+18.88	BK07+19.88	BK08+0.31	
曲線方向	BIP1 IA=8-26-35 R1=1980.000 TL=146.149 CL=291.768 SL=5.386											

実施図

令和5年度 合併特別債事業
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）

番号13/23

VS展開図 2

縮尺

図示

市道豊科2級3号線ほか

安曇野市 豊科

設計会社

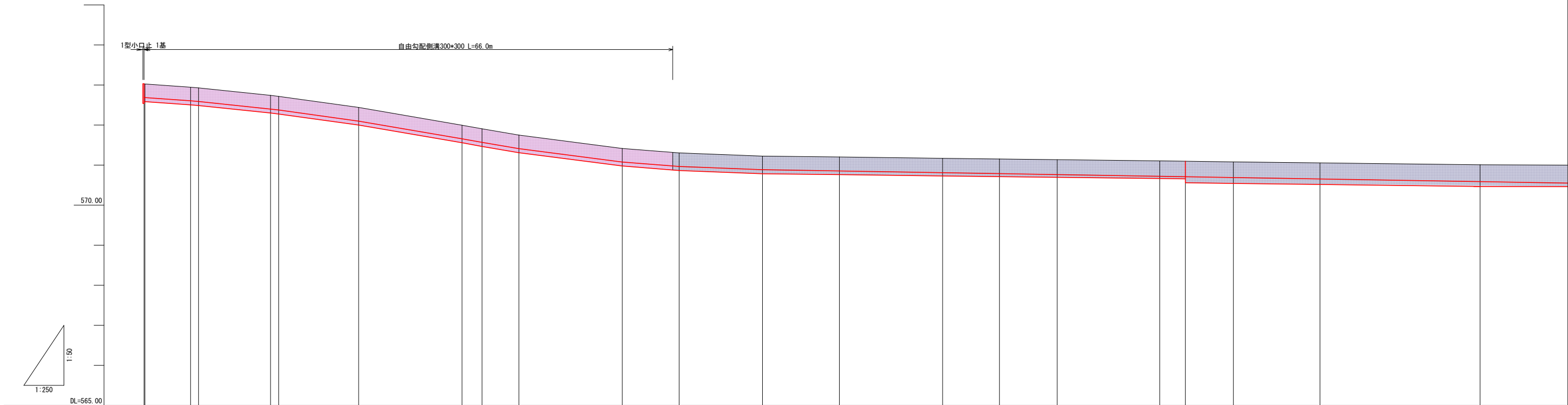
測量会社

調査会社

安曇野市

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

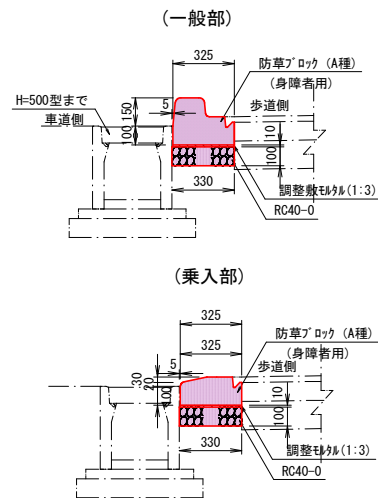
2級3号線 (A路線) 道路左側水路展開図-3 S : V=1 : 50
H=1 : 250



勾 配 図																				
砕 石 厚																				
インパ-トコン厚さ	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.100 0.100	0.090 0.090	0.079 0.079	0.072 0.072	0.065 0.065	0.065 0.065	0.061 0.061	0.146 0.146	0.136 0.136	0.118 0.118	
計 画 水 路 高	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	572.688 572.688	
計 画 地 盤 高	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	573.028 573.028	
追 加 実 距 離	0.00 0.10	5.80 6.80	15.80 16.80	26.80	39.70	42.20	46.80	59.70	66.00 66.80	77.20	86.80	99.70	106.80	114.00	126.80	130.00	136.00	146.80	166.80	
実 単 距 離	0.00								66.0 7.10	10.40	9.60	12.90	7.10	7.20	12.80	3.20	6.00	10.80	20.00	
測 点	ANO. 12+13.2 ANO. 12+13.3	ANO. 12+19.0 ANO. 13	ANO. 13+9.0 ANO. 13+10.0	ANO. 14	ANO. 14+12.9	ANO. 14+15.4	ANO. 15	ANO. 15+12.9	ANO. 15+19.2 ANO. 16	ANO. 16+10.4	ANO. 17	ANO. 17+12.9	ANO. 18	ANO. 18+7.2	ANO. 19 ANO. 19+3.2	ANO. 19+9.2	ANO. 20	ANO. 21		
曲 線 方 向																				

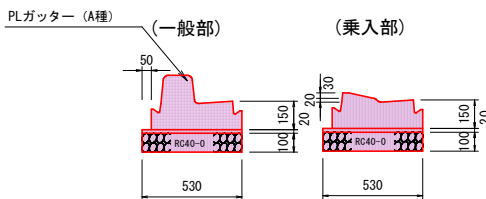
実施図			
令和5年度 合併特別債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	14/23	VS展開図3	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

1型歩車道境界ブロック S=1:20



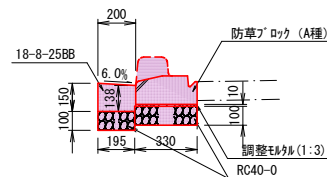
材 料 表 (10.0m当り)	
基	礎A= 0.330*10.0=3.3m ²
調整モルタルV=	0.325*0.01*10.0=0.03m ³
防草ブロックA種=16.5個	

2型歩車道境界ブロック S=1:20



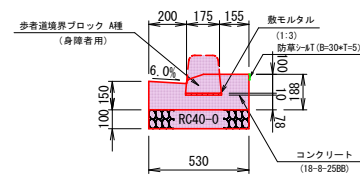
材 料 表 (10.0m当り)	
基	礎A= 0.530*10.0=5.3m ²
調整モルタルV=	0.53*0.02*10.0=0.11m ³
防草PLガッターA種=16.5個	

1型組合せL型側溝 (巻込部) S=1:20



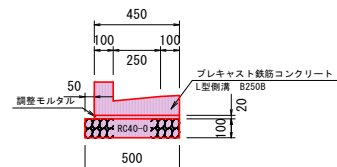
組合せL型側溝 数量表 (10m当り)			
項 目	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	m ³	0.29	18-8-25BB
型 枠	m ²	1.5	
基礎砕石	m ²	5.3	RC40-0
モルタル	m ³	0.03	1:3
ブロック	個	16.5	A種 L=0.6m

2型組合せL型側溝 (巻込部) S=1:20



組合せL型側溝 (巻込部) 数量表 (10m当り)			
項 目	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	m ³	0.71	18-8-25BB
型 枠	m ²	3.4	
基礎砕石	m ²	5.3	RC40-0
モルタル	m ³	0.02	1:3
ブロック	個	16.5	A種 L=0.6m
防草シート	m	10.0	B=30*T=5

プレキャストL型側溝 S=1:20

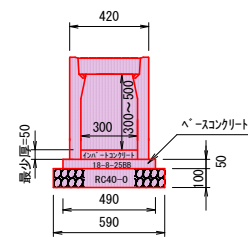


プレキャスト鉄筋コンクリートL型側溝材料表 (10m当り)

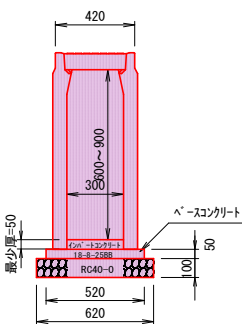
記 号	基礎砕石 (m ³)	調整モルタル (m ³)	鉄筋コンクリート L型側溝B250B (個)
PL2-B250B	5.00	0.09	16.5

自由勾配側溝300型 S=1:20

B300*H300~500



B300*H600~900

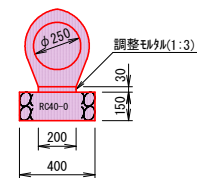


材料表 (縦断用)				
材料表 (10m当り)				
ベースコンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	インポートコンクリート (m ³)	基礎材 (m ²)	可変側溝 (本)
0.25	1.0	0.15	5.9	5

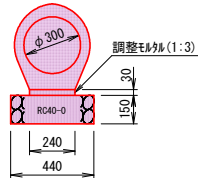
材料表 (縦断用)				
材料表 (10m当り)				
ベースコンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	インポートコンクリート (m ³)	基礎材 (m ²)	可変側溝 (本)
0.26	1.0	0.15	6.2	5

台付管構造図 S=1:20

φ250



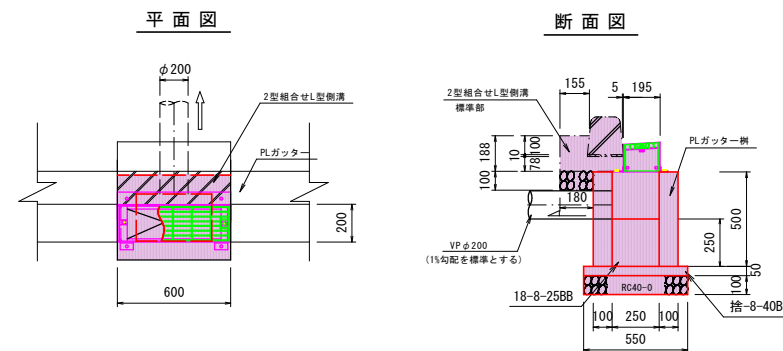
φ300



材 料 表 10m当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
パイコン台付管	φ250型	個	5
調整モルタル	1:3	m ³	0.06
基礎砕石	RC40-0 (15cm)	m ²	4.0

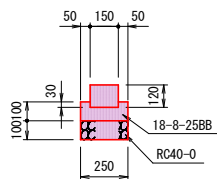
材 料 表 10m当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
パイコン台付管	φ300	個	5
調整モルタル	1:3	m ³	0.07
基礎砕石	RC40-0 (15cm)	m ²	4.4

1型街渠柵 S=1:20



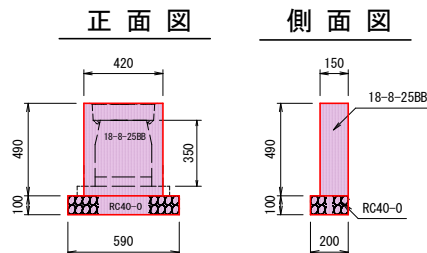
1型街渠柵材料表								
種 別	渠水柵 (基)	PLガッター側 (基)	基礎砕石 (m ³)	インポート (m ³)	捨コンクリート (m ³)	捨コンクリート (m ³)	VP200 (m)	ブロックA種 (個)
1	10	10	3.85	0.25	0.27	1.25	4	10
2	10	10	3.85	0.25	0.27	1.25	23	10
3	10	10	3.85	0.25	0.27	1.25	30	10
4	10	10	3.85	0.25	0.27	1.25	31	10

地先境界ブロックB種 S=1:20



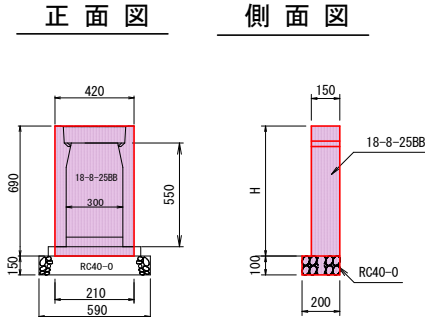
(10m当り)			
コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基礎砕石 (m ²)	ブロックB種 (個)
0.21	2.0	2.5	16.5

1型小口止 S=1:20



材 料 表 (1基当り)	
コンクリート=	0.42*0.49*0.15=0.03m ³
型 枠=	0.49*0.42+0.30*0.35+0.15*0.49*2=0.5m ²
基 礎=	0.59*0.20=0.1m ²

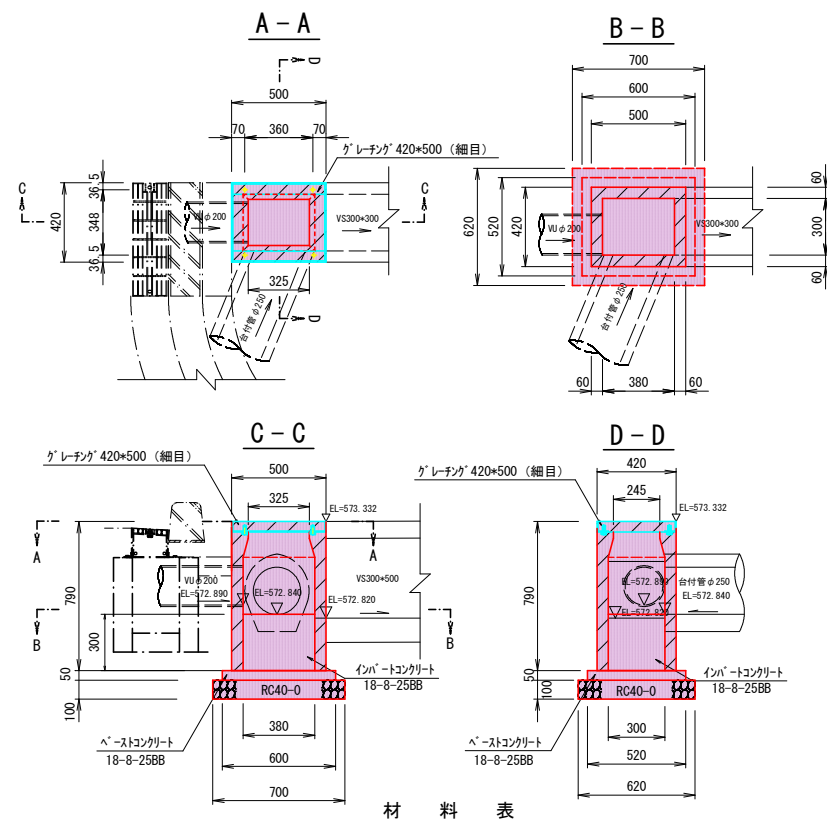
5型小口止 S=1:20



材 料 表 (1基当り)	
コンクリート=	0.42*0.69*0.15=0.04m ³
型 枠=	0.69*0.42+0.30*0.55+0.15*0.69*2=0.7m ²
基 礎=	0.59*0.20=0.1m ²

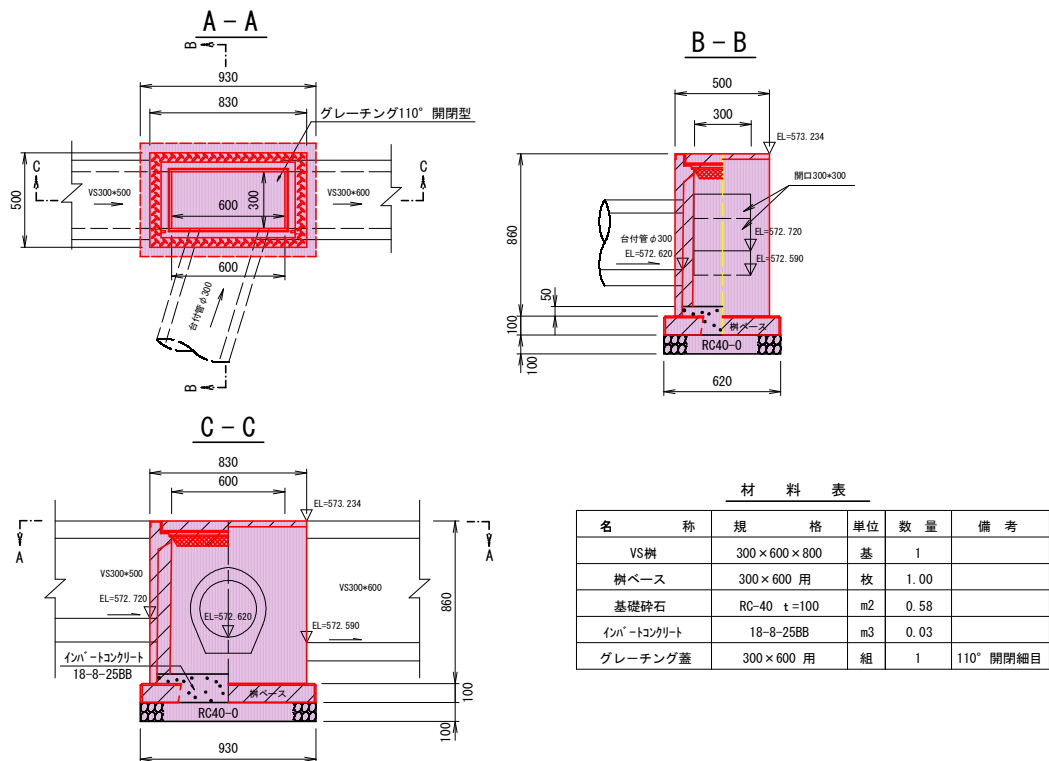
実施図			
令和5年度 合併特別債事業 市道豊科2級3号線ほか道路改良工事 (1工区)			
番号	15/23	構造図 1	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

1型集水桝 S=1:20

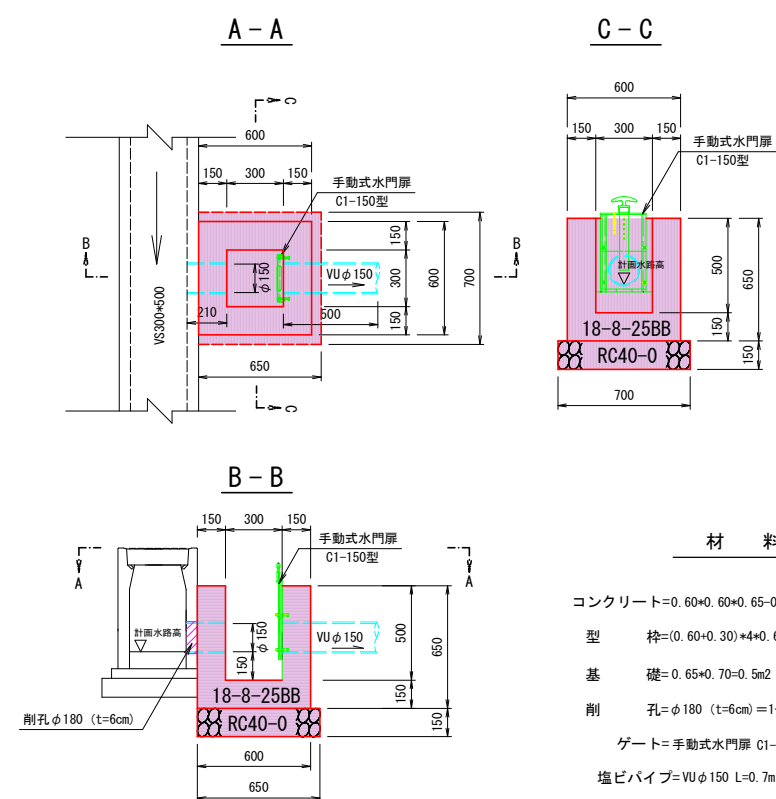
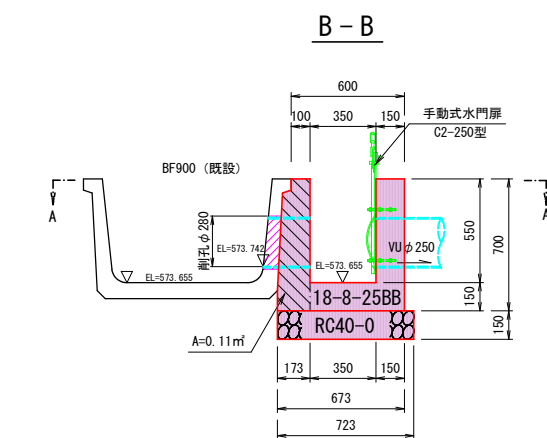
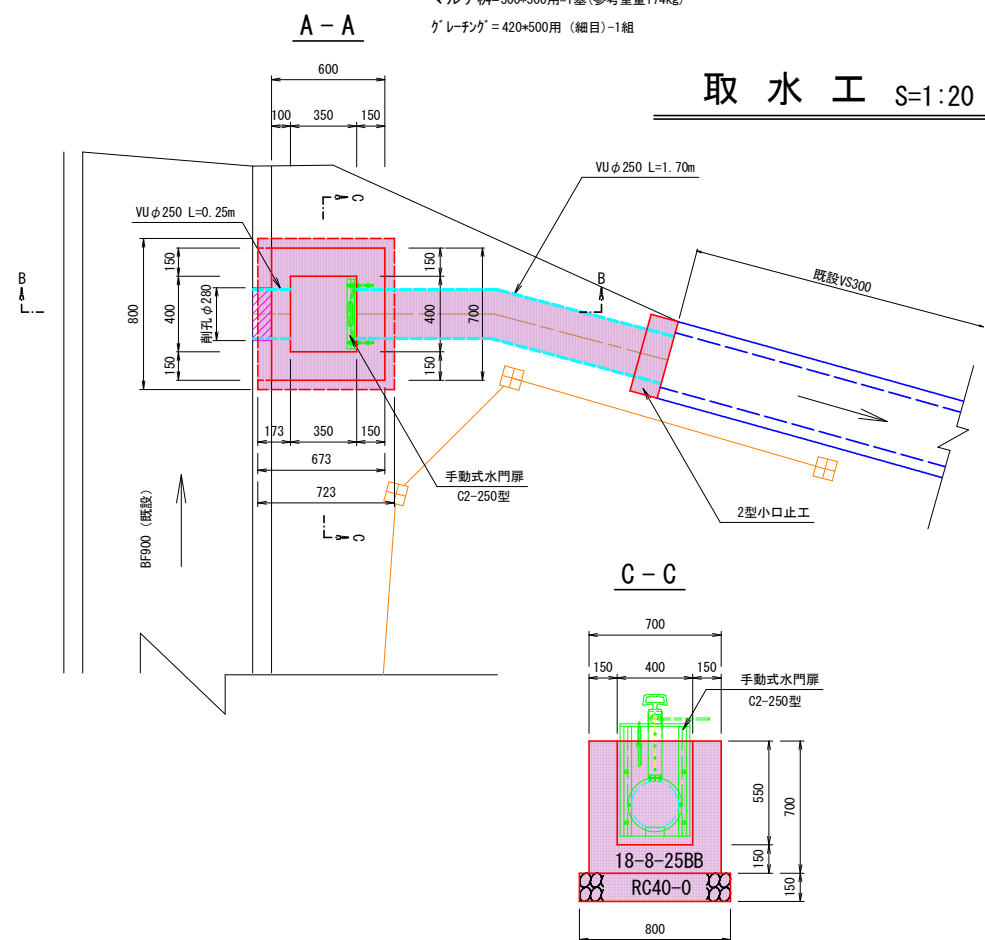


インバートコンクリート= 0.38+0.30+0.30+0.03m³
ベースコンクリート= 0.60+0.52+0.05=0.12m³
型 枠=(0.60+0.52)*2+0.05=0.1m²
基 礎=0.70+0.62=0.43m²
マルチ桝=300*500用=1基(参考重量174kg)
グレーチング=420*500用(細目)-1組

2型集水桝 S=1:20



掛口工 S=1:20



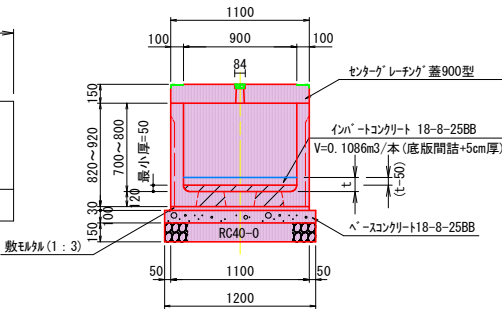
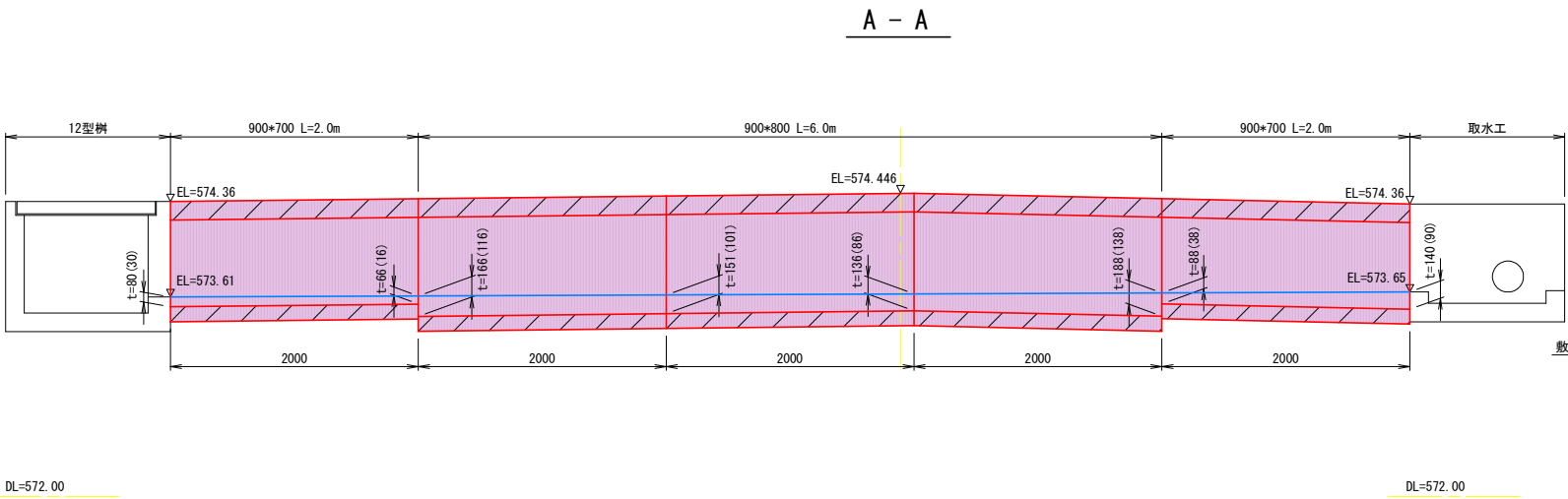
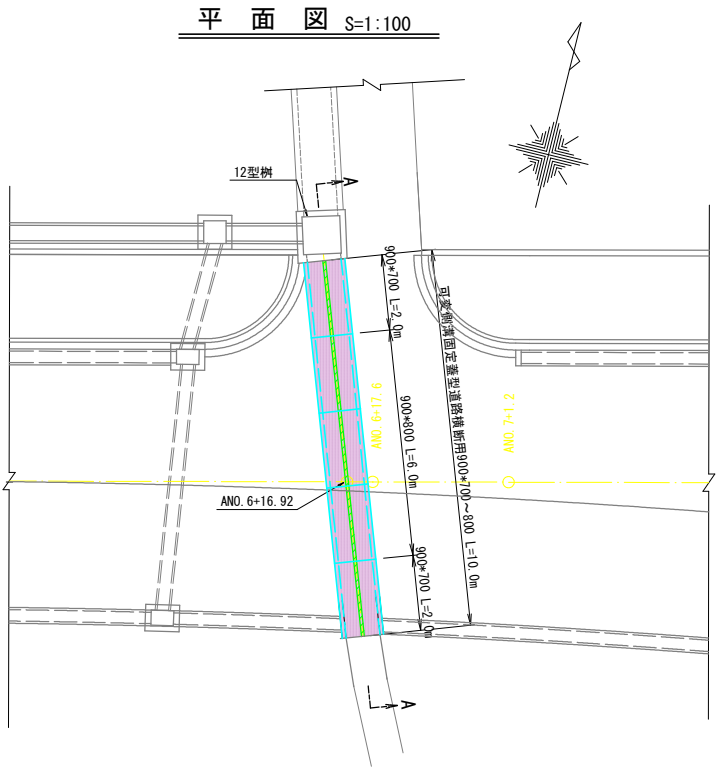
実施図			
令和5年度 合併特例債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	16/23	構造図 2	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

ANO. 6+16. 92横断工構造展開図 S=図示

縦断面図 S=1:30

可変側溝固定蓋型道路横断用 S=1:30
(900×700・800)

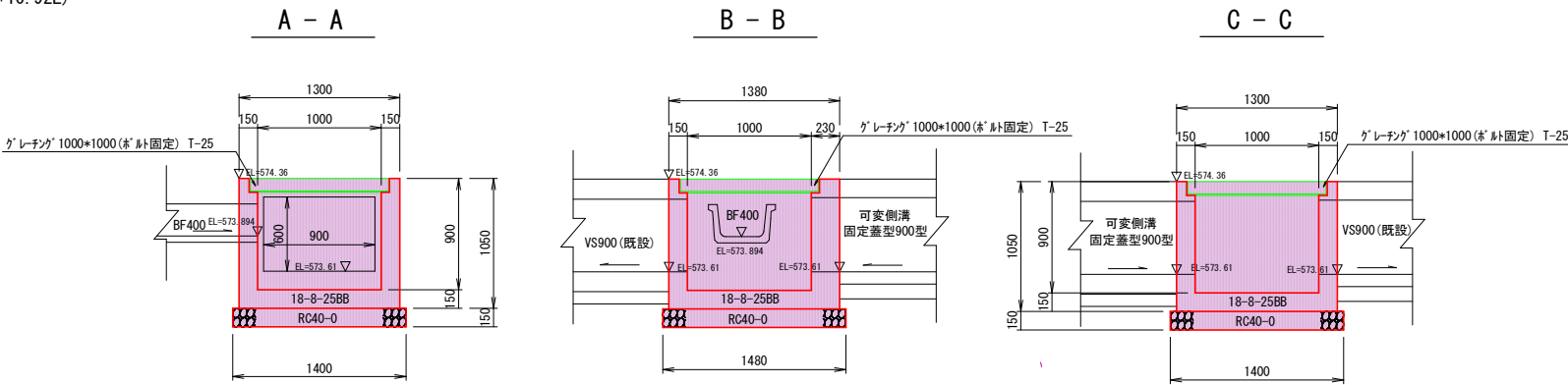
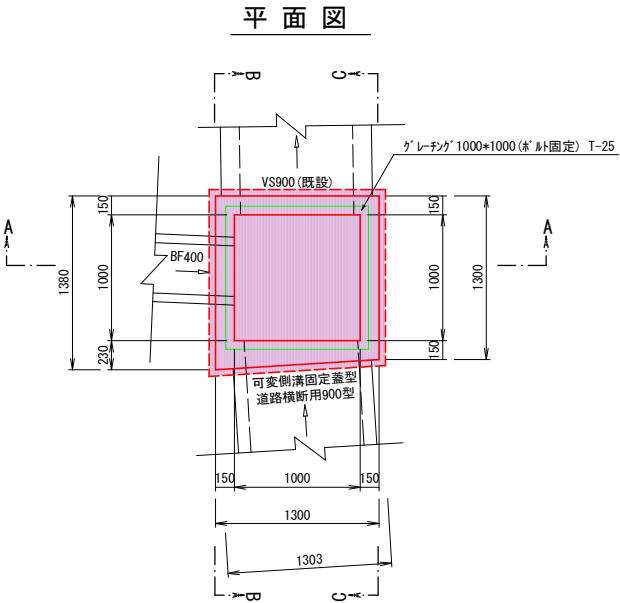


材料表 (道路横断用)					
材料表 (10m当り)					
ベ-ス コンクリ-ト (m3)	型枠 (m2)	敷モ-タル (m3)	基礎材 (m3)	可変側溝固定蓋型 (本)	センターグ-レーチング 蓋900型 (枚)
1.2	2.0	0.33	1.2	5	5

インパ-トコンクリ-トV= [(0.030+0.016)*1/2+2.0+(0.116+0.101)*1/2+2.0+(0.101+0.086)*1/2+2.0+
(0.086+0.138)*1/2+2.0+(0.038+0.090)*1/2+2.0]*0.90+0.1086*5=1.26m3

12 型 柵 S=1:30

(2級3号ANO. 6+16. 92L)



材 料 表

コンクリ-ト= (1.38+1.30)*1/2+1.30*1.05-1.00*1.00+0.90-0.153+0.15
-0.90+0.60+0.15+2-0.0675+0.112*(1.135+2+1.00+2)=0.71m3

型 枠= (1.30+2+1.30+1.38+1.00+4)*1.05-0.153+2-0.90+0.60+4=7.3m2

基 礎= (1.48+1.40)*1/2+1.40=2.0m2

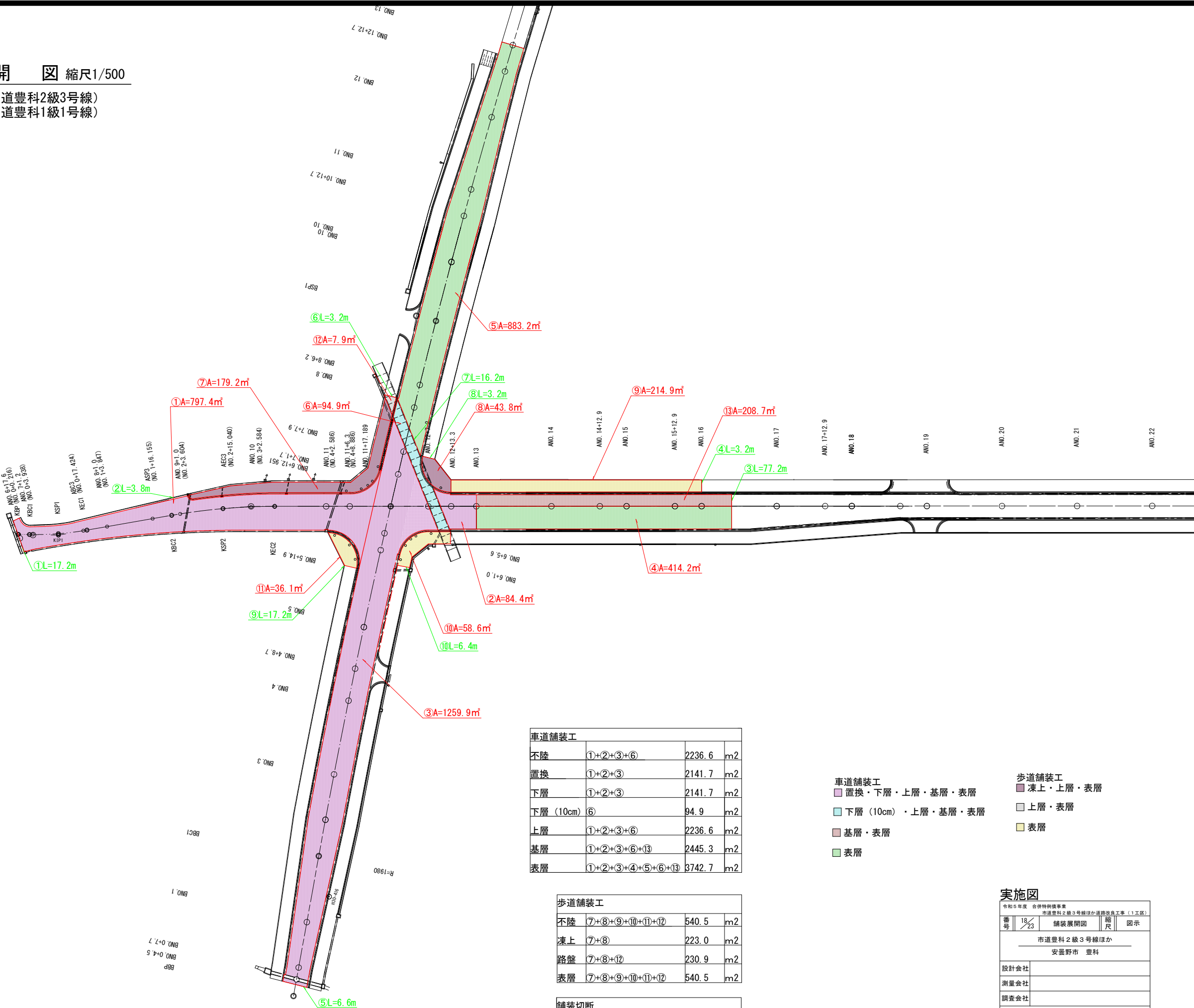
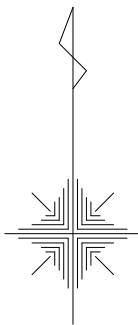
グ-レーチング=1000*1000(※1組固定) T-25 =1組

実施図

令和5年度 合併特例債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	17/23	構造図3	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

舗装展開図 縮尺1/500

東西路線（市道豊科2級3号線）
南北路線（市道豊科1級1号線）



車道舗装工			
不陸	①+②+③+⑥	2236.6	m2
置換	①+②+③	2141.7	m2
下層	①+②+③	2141.7	m2
下層（10cm）	⑥	94.9	m2
上層	①+②+③+⑥	2236.6	m2
基層	①+②+③+⑥+⑬	2445.3	m2
表層	①+②+③+④+⑤+⑥+⑬	3742.7	m2

歩道舗装工			
不陸	⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫	540.5	m2
凍上	⑦+⑧	223.0	m2
路盤	⑦+⑧+⑫	230.9	m2
表層	⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫	540.5	m2

舗装切断		
①～⑩	154.2	m

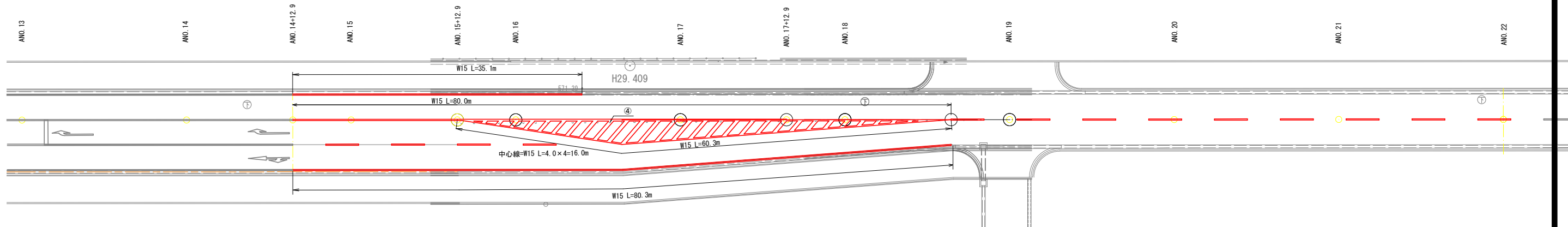
- 車道舗装工
- 置換・下層・上層・基層・表層
 - 下層（10cm）・上層・基層・表層
 - 基層・表層
 - 表層

- 歩道舗装工
- 凍上・上層・表層
 - 上層・表層
 - 表層

実施図

令和5年度 合併特別債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	18/23	舗装展開図	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

2級3号線 区画線展開図-1 S=1:250



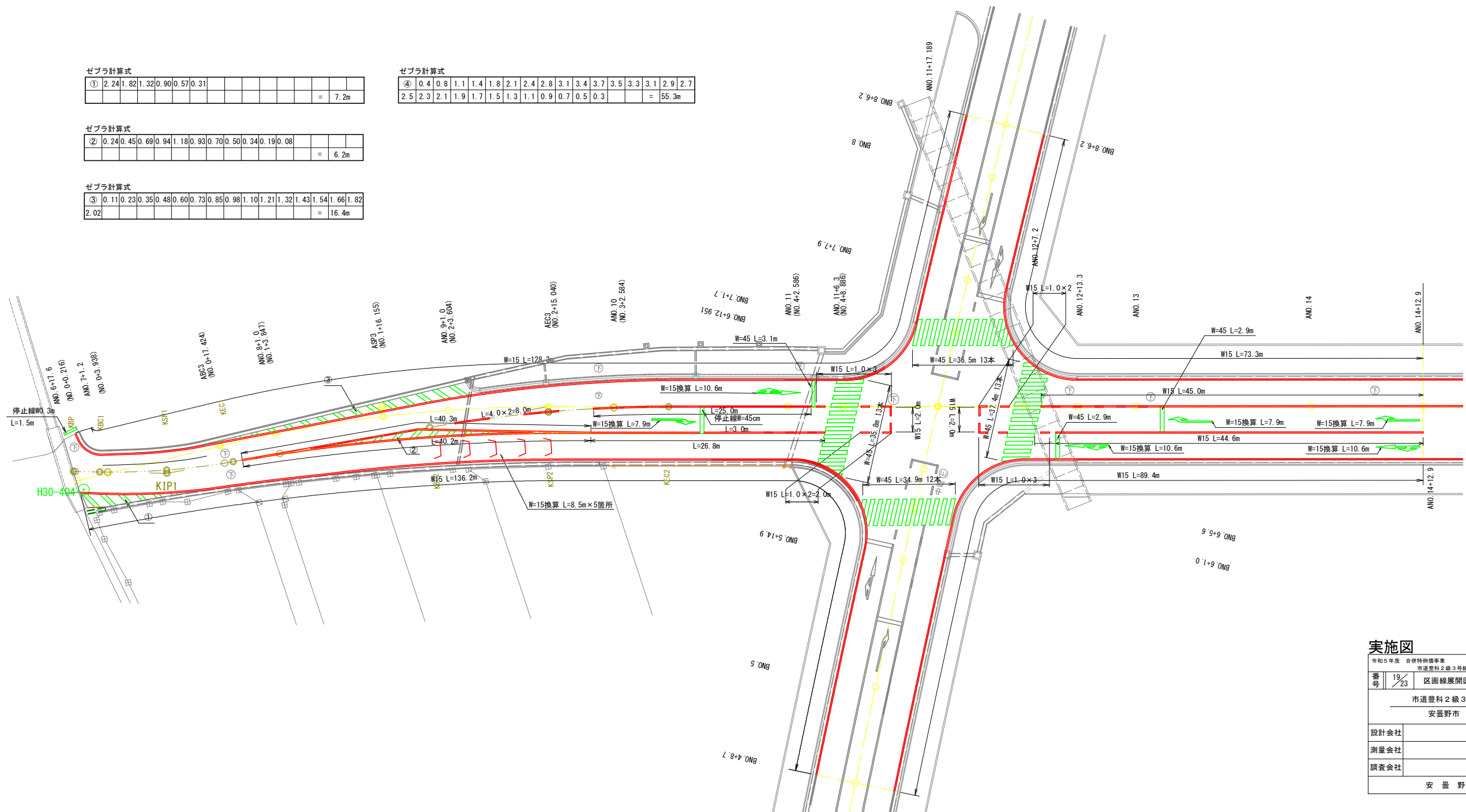
ゼブラ計算式

①	2.24	1.82	1.32	0.90	0.57	0.31									
											=	7.2m			

[illegible][illegible]

ゼブラ計算式

④	0.4	0.8	1.1	1.4	1.8	2.1	2.4	2.8	3.1	3.4	3.7	3.5	3.3	3.1	2.9	2.7
2.5	2.3	2.1	1.9	1.7	1.5	1.3	1.1	0.9	0.7	0.5	0.3			=	55.3m	

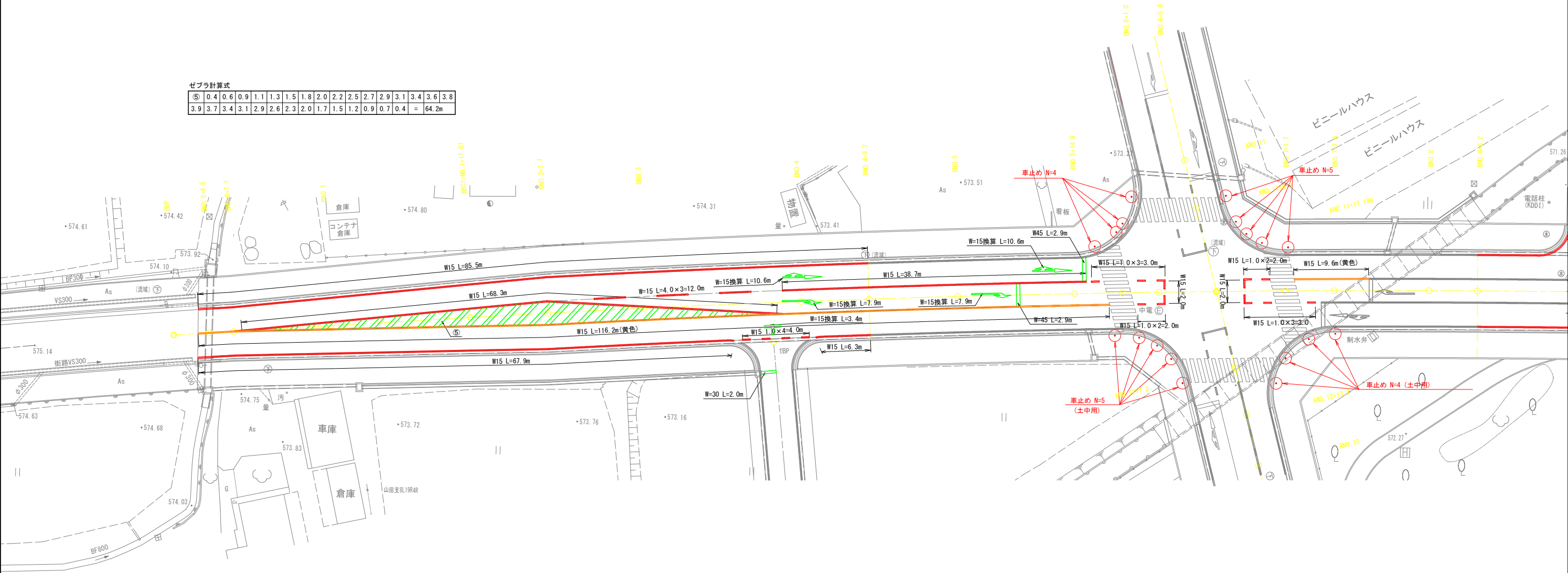


実施図

令和5年度 合併特別債事業			
市道豊科2線3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	19/23	区画線展開図 1	縮尺 図示
市道豊科2線3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

ゼブラ計算式

⑤	0.4	0.6	0.9	1.1	1.3	1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	2.7	2.9	3.1	3.4	3.6	3.8
3.9	3.7	3.4	3.1	2.9	2.6	2.3	2.0	1.7	1.5	1.2	0.9	0.7	0.4	=	64.2m	

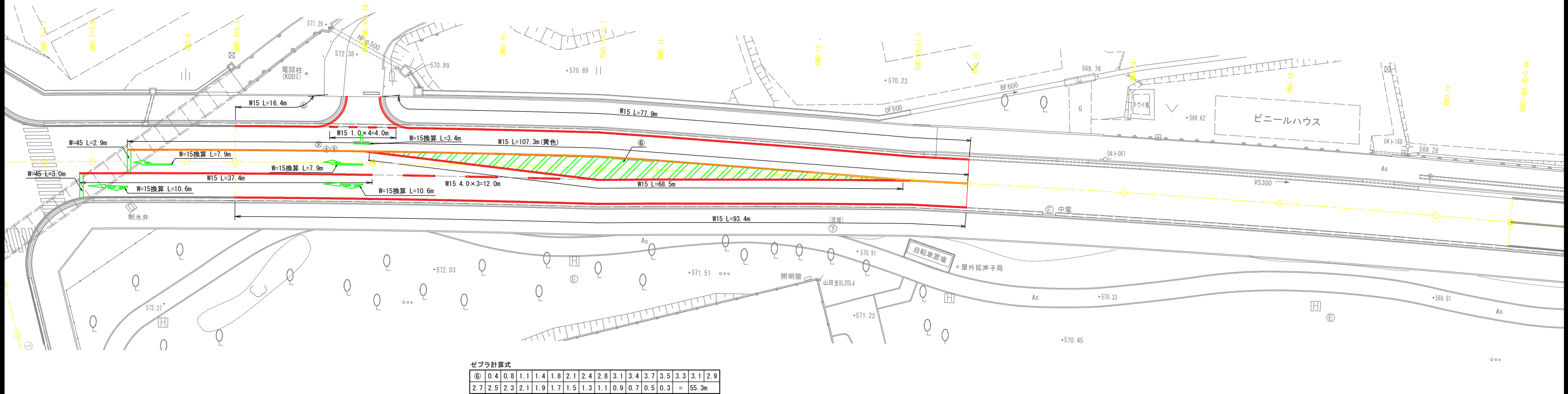


実施図

令和5年度	合併特別後事業	市道豊科2級3号線ほか道路改良工事(1工区)
番号	20/23	区画線展開図2
縮尺		図示
市道豊科2級3号線ほか		
安曇野市 豊科		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安曇野市		

※A3の縮尺はA1を50%で印刷した場合に限ります。

1級1号線 区画線展開図-3 S=1:250



ゼブラ計算式

⑥	0.4	0.8	1.1	1.4	1.8	2.1	2.4	2.8	3.1	3.4	3.7	3.5	3.3	3.1	2.9
	2.7	2.5	2.3	2.1	1.9	1.7	1.5	1.3	1.1	0.9	0.7	0.5	0.3	=	55.3m

区画線数量表

区画線数量内訳表						
路面標示		幅 (cm)	2級3号線 (区画線展開図-1)	小計	1級1号線 (区画線展開図-2・3)	合計
実 線	外側線	15	128.3+136.2+73.3+89.4+80.3+35.1	542.6	85.5+67.9+6.3+16.4+77.9+93.4	890.0
	中央線	15	40.3+40.2+26.8+25.0+44.6+45.0+60.3+80.0	362.2	68.3+38.7+68.5+37.4	575.1
	中央線(黄)	15			116.2+9.6+107.3	233.1
	ゼブラ	45	7.2+6.2+16.4++55.3	85.1	64.2+55.3	204.5
	横断歩道	45	35.8+37.4+36.5+34.9	144.6		144.6
	停止線	30	1.5	1.5	2.0	3.5
	停止線	45	3.1+3.0+2.9+2.9	11.9	2.9+2.9+2.9+3.0	23.6
	T字マーク	15			3.4×2	6.8
	直進左折矢印	15	10.6+10.6+10.6	31.8	10.6+10.6+10.6+10.6	74.2
	右折矢印	15	7.9+7.9+7.9	23.7	7.9+7.9+7.9+7.9	55.3
破 線	減速マーク	15	8.5×5	42.5		42.5
	外側線	15			4.0+4.0	8.0
	中央線	15	8.0+16.0	24.0	12.0+12.0	48.0
車止めポスト		構造物用(L=950mm)	4+5+4+5			18

名称・規格・仕様	路面標示	計算	合計
ペイント式 W15 実線	外側線	890.0	890.0
ペイント式 W15 破線	外側線	8.0	8.0
溶融式 W15 実線	中央線	575.1	575.1
溶融式 W15 実線(黄)	中央線	233.1	233.1
溶融式 W15 破線	中央線・右折導流线	48.0+24.0	72.0
溶融式 W30 実線	停止指導線	3.5	3.5
溶融式 W45 実線	停止線	23.6	23.6
溶融式 W45 (ゼブラ) 実線	ゼブラ・横断歩道	204.5+144.6	349.1
溶融式 W15 実線 矢印・記号・文字 T字・直進左折・右折・減速マーク		6.8+74.2+55.3+42.5	178.8

実施図

令和5年度 合併特例債事業
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事(1工区)

番号	21/23	区画線展開図3	縮尺	図示
----	-------	---------	----	----

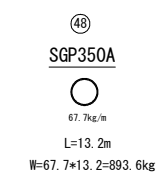
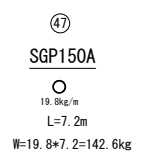
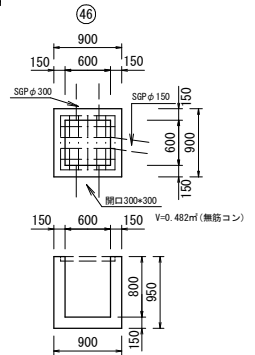
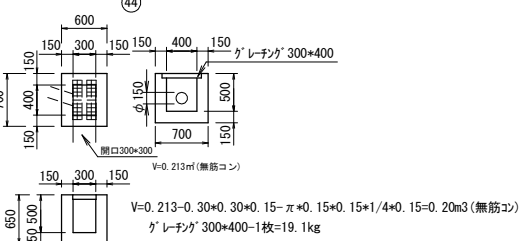
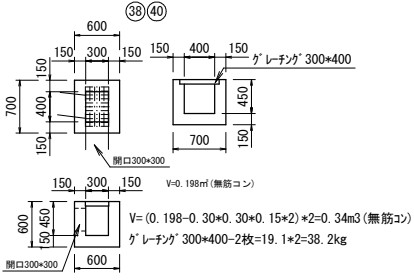
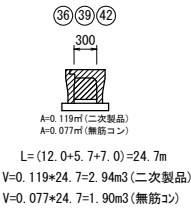
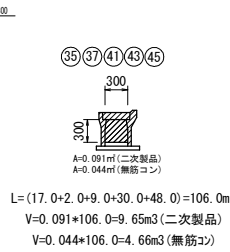
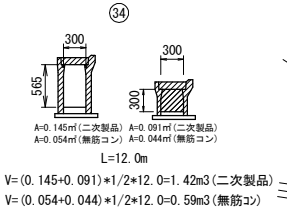
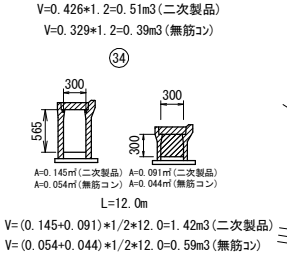
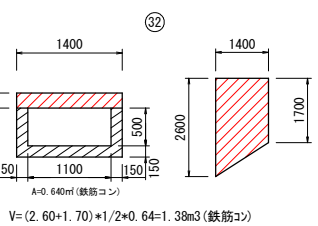
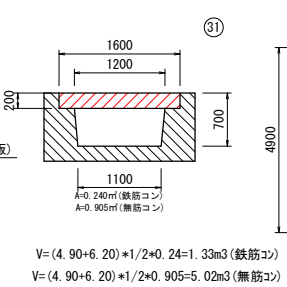
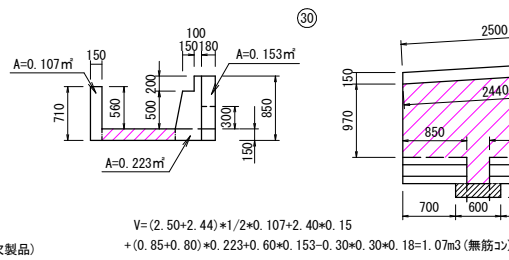
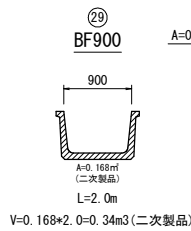
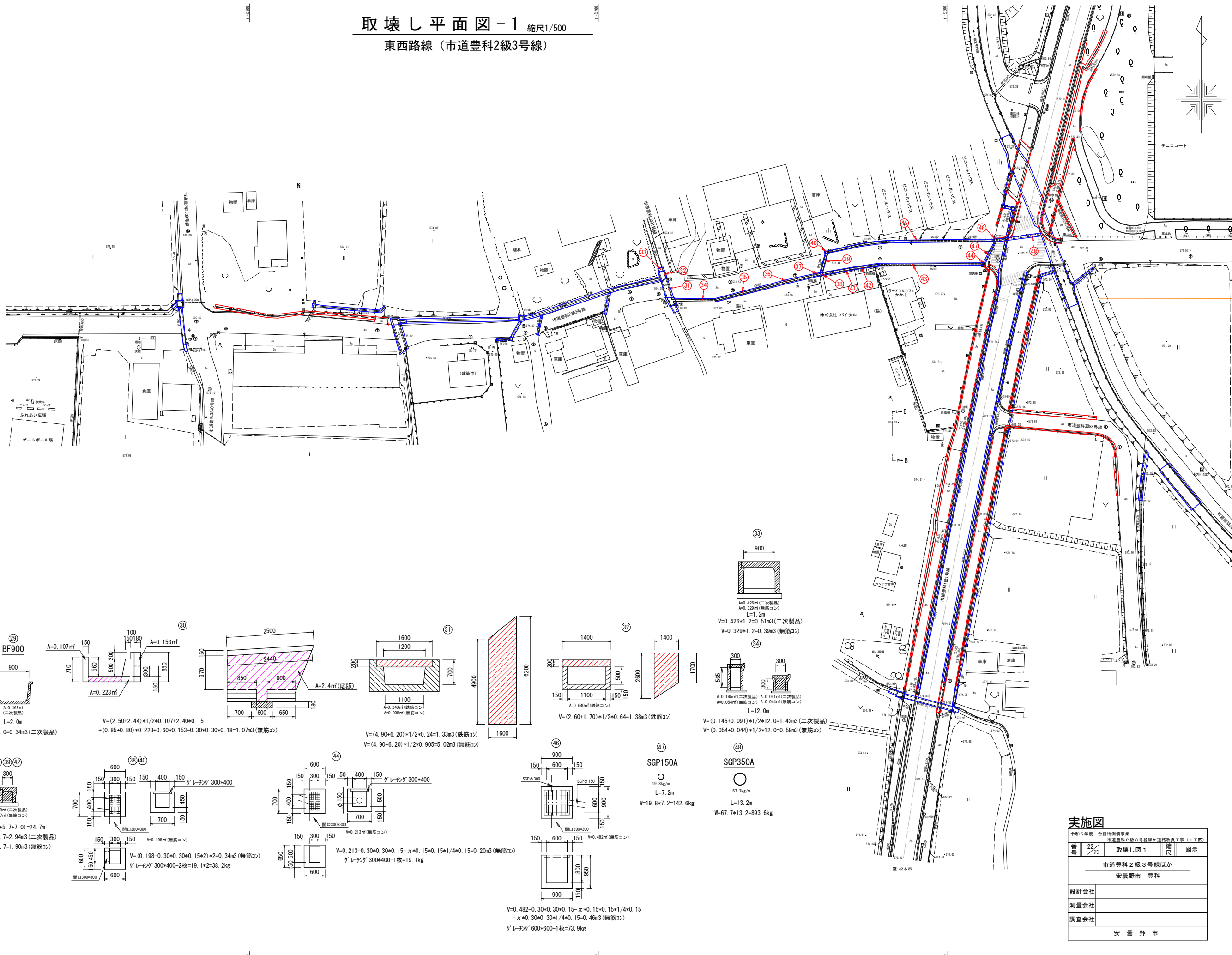
市道豊科2級3号線ほか
安曇野市 豊科

設計会社	
測量会社	
調査会社	

安 曇 野 市

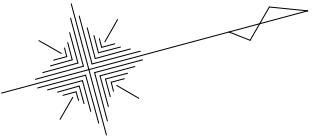
取壊し平面図-1 縮尺1/500

東西路線（市道豊科2級3号線）



実施図			
令和5年度 合併特例債事業			
市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	22/23	取壊し図 1	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

取壊し平面図-2 縮尺1/500
南北路線（市道豊科1級1号線）



(141) 横断VS300



A=0.135㎡(二次製品)
A=0.100㎡(無筋コン)
L=14.9m
V=0.135×4.9=2.01m³(二次製品)
V=0.100×4.9=1.49m³(無筋コン)

(138)(140) 街路VS300



A=0.153㎡(二次製品)
A=0.096㎡(無筋コン)
L=20.0+23.7=43.7m
V=0.153×43.7=6.69m³(二次製品)
V=0.096×43.7=4.20m³(無筋コン)

(139) 横断VS300



A=0.152㎡(二次製品)
A=0.162㎡(無筋コン)
L=21.0m
V=0.152×21.0=3.19m³(二次製品)
V=0.162×21.0=3.40m³(無筋コン)

(142)(143) 組合せL型側溝



A=0.017㎡(二次製品)
A=0.166㎡(無筋コン)
L=5.6+12.9=18.5m
V=0.017×18.5=0.31m³(二次製品)
V=0.166×18.5=3.11m³(無筋コン)

(145)



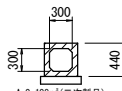
A=0.072㎡(二次製品)
A=0.072㎡(無筋コン)
L=22.6m
V=0.072×22.6=1.63m³(二次製品)
V=0.072×22.6=1.63m³(無筋コン)

(146) VS300

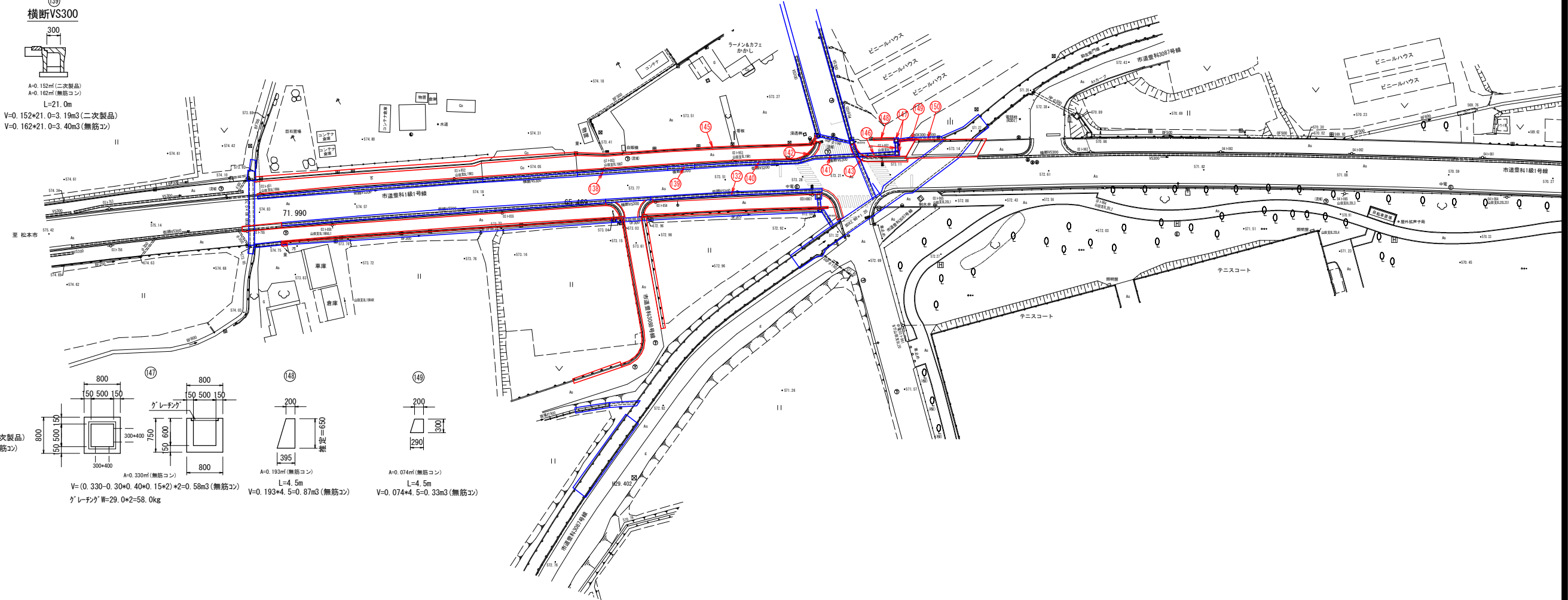


A=0.098㎡(二次製品)
A=0.043㎡(無筋コン)
L=8.0m
V=0.098×8.0=0.78m³(二次製品)
V=0.043×8.0=0.34m³(無筋コン)

(150) 803X300×300



A=0.109㎡(二次製品)
A=0.054㎡(無筋コン)
L=10.3m
V=0.109×10.3=1.12m³(二次製品)
V=0.054×10.3=0.56m³(無筋コン)



実施図			
令和5年度 合併特例債事業 市道豊科2級3号線ほか道路改良工事（1工区）			
番号	23/23	取壊し図2	縮尺 図示
市道豊科2級3号線ほか			
安曇野市 豊科			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			